SONY®

PlayStation®3

取扱説明書

PlayStation®3で遊ぶ前に必ず大人の方といっしょに、この取扱説明書をよく読んで、PS3®を安全に使ってください。

CECH-2500A

4-192-760-**01**(1)

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故を起こすことがあります。

この取扱説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。特に「安全のために」(••▶4ページ)は必ずご覧ください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。小さなお子様には、保護者の方がお読みのうえ、安全にお使いください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。 VCCI-B

JIS C 61000-3-2(高調波電流規格)適合品

機器認定について

本機は、電波法に基づく小電力データ通信システムの無線設備として、認証を受けています。従って、本機を使用するときに無線局の免許は必要ありません。
また本機は、電気通信事業法に基づく技術基準適合認定を受けています。
認証機器名は次のとおりです。
認証機器名:CECH-2500A
ただし、以下の事項を行うと法的に罰せられることがあります。

- 本機を分解／改造すること
- 本体背面にある証明番号を消すこと

周波数について

本機は2.4GHz帯を使用していますが、他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本機の使用上の注意

本機の使用周波数は2.4GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業·科学·医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1. 本機を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2. 万一、本機と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本機の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は20mです。

この無線機器は2.4GHz帯を使用します。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40mです。

システムソフトウェアについて

本機に搭載されるシステムソフトウェアは、株式会社ソニー·コンピュータエンタテインメントのライセンス条項の制約を受けます。詳しくは、http://www.scei.co.jp/ps3-eulaをご覧ください。

目次

⚠警告 安全のために

当社製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ず守ってください。

「安全のために」の注意事項を守る

「安全のために」の注意事項をよく読んでください。本体および周辺機器を安全に使うための注意事項が書かれています。

定期的に点検する

設置するときは、次のことを点検してください。また、設置したあとも、1年に1度は点検してください。

- 電源コードに傷みはないか？
- 電源コードのプラグとコンセントの間や通風孔に、ほこりがたまっていないか？

故障したら使わない

動作がおかしいときや壊れたとき、電源コードが傷ついたときは、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）に相談してください。

異常が起きたら

変な音やにおいがする／本体が異常に熱くなっている／煙が出ている

① 電源コードのプラグをコンセントから抜く。

② インフォメーションセンターに連絡する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文を読んでください。

危害や損害の程度

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災／感電／破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災／感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故により、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

図記号の説明

行為を禁止する図記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する図記号

指示

プラグをコンセントから抜く

製品全般についてのご注意

⚠警告

電源コードを傷つけない

コードが傷ついたまま使うと、火災や感電の原因となります。

- 壁や棚などの間にはさみ込まない。
- 加工しない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 物を載せない。引っ張らない。
- 本体を移動するときは電源コードのプラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、プラグを持ってまっすぐ抜く。

専用の電源コードを使う

付属の電源コードは本機だけで使用できる専用品です。他の製品では使用できません。また付属の電源コード以外は本機で使用しないでください。発熱により火災･感電の原因となります。

分解や改造をしない

火災や感電、けがの原因となります。また、ディスクを読み出すためのレーザー光が目に入ると視力障害を起こす原因となります。

内部(端子類、通風孔、ディスクスロット)に水や異物を入れない

火災や感電、故障の原因となります。水や異物が入ったときは、すぐに電源コードのプラグをコンセントから抜き、インフォメーションセンターに相談してください。また、このときに、他の機器を接続したままにすると、機器の故障の原因となります。

油煙や湯気の当たる場所、湿気やほこりの多い場所に置かない

火災や感電の原因となります。

雷が鳴り出したら、電源コードやLANケーブル、本体にさわらない

感電の原因となります。

ぬれた手で電源コードのプラグにさわらない

感電の原因となります。

長期間使わないときやお手入れをするときは、電源コードのプラグをコンセントから抜く

火災や感電の原因となります。

通風孔をふさがない

本体が過熱して、火災やけがや、故障の原因となります。風通しを良くするために次のことを守ってください。

- 壁などから10cm以上離して設置する。
- 毛足の長いじゅうたんや布団の上に設置しない。
- 密閉された狭い場所に押し込まない。
- 布などで包まない。
- ほこりをためない。

直射日光の当たる場所や、熱器具の近くなど高温になるところに置かない

火災や故障の原因となります。

接続するときは、端子類にほこりや異物が付いていないか確かめる

指示

本体や電源コードなどの端子に、ほこりや異物が付いているときは、乾いた布でふいてから接続してください。ほこりや異物を付けたまま使うと、火災や感電の原因となります。

無線通信機能を使うときは、心臓ペースメーカーの装着部から22cm以上離す

指示

電波により、心臓ペースメーカーの動作に影響を与えることがあります。

病院など使用を禁止された場所や、電子機器*の近くでは、無線通信機能を使わない

禁止

電波が電子機器*に影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となります。

* 心臓ペースメーカー、その他医療用電子機器、火災報知器、自動ドア、その他の自動制御機器など。

⚠注意

ワイヤレスコントローラのモーションセンサー機能を使うときは注意する

指示

ワイヤレスコントローラのモーションセンサー機能を使うときは、次のことに注意してください。コントローラが人や物にぶつかると、事故やけが、故障の原因となります。

- 使用する前に、周囲に充分なスペースが確保できているかを確認してください。
- 使用中はコントローラをしっかりと握り、手から投げ出されないようにしてください。
- コントローラをUSBケーブルに接続した状態で使うときは、ケーブルが周囲の人や物にぶつからないようにしてください。また、ケーブルがPS3®本体から抜けないように注意してください。

不安定な場所に置かない

禁止

ぐらついた台の上などに置くと、本体や周辺機器が落ちて、けがや故障の原因となります。置き場所などの強度も充分に確かめてください。

横置き、縦置き以外の置きかたをしない

禁止

けがや故障の原因となります。縦置きにするときは、専用の縦置きスタンド(別売品)を使ってください。

ディスクを入れたまま移動させない、置きかたを変えない

禁止

振動によりディスクに傷が付いたり、故障の原因となったりします。

本体とケーブル類は正しく配置する

指示

ケーブルなどを足に引っかけると、本体が倒れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。

本体の上に乗らない、物を載せない、他の機器と一緒に積み重ねない

禁止

倒れたり、落ちたりして、けがや故障の原因となります。

本体や周辺機器を床に放置しない

禁止

つまずいたり、踏みつけたりして、けがや故障の原因となります。

幼児の手の届かないところに置く

指示

結束バンドなどの小さな部品を誤って飲み込んだり、ケーブルを引っ張って本体や周辺機器が落ちたりして、事故やけが、故障の原因となります。

本体を持ち運ぶときは気をつける

本体は、落とさないように注意して持ち運んでください。不安定な状態で持ち運ぶと、本体が落下し、けがや故障の原因となります。

プラズマテレビやプロジェクションテレビ*に接続するときは注意する

残像現象（画像の焼き付き）が起こることがあります。特に静止画をテレビ画面に表示したまま長時間放置しないでください。

* 液晶（LCD）方式のテレビを除きます。

通電中の本体を長時間さわらない、通風孔からの排気に長時間あたらない

本体に皮膚がふれたままになっていたり、通風孔から排出される温風に長時間あたったりすると、低温やけどの原因となります。

電源コードをコンセントにつないだ状態でケーブル*を接続しない

感電の原因となります。

* USBケーブルを除きます。

LAN端子に指定以外のケーブルを接続しない

LAN端子は、10BASE-T、100BASE-TX、1000BASE-Tタイプに対応しています。一般の電話回線や、ISDN回線などを直接LAN端子に接続しないでください。発熱や火災、故障の原因となります。

変圧器やDC/ACインバーターを使わない

海外旅行者用の変圧器や、自動車用のDC/ACインバーターなどに電源コードを接続すると、本体が発熱し、やけどや故障の原因となります。

バイブレーション（振動）機能がついたコントローラを放置しない

振動機能に対応したソフトウェアで遊ぶときは、本体や机の上などにコントローラを放置しないでください。ソフトウェアの進行によりコントローラが振動して落下し、けがや故障の原因となります。

不要になった本体や周辺機器は廃棄方法に注意する

- 本体や周辺機器は金属やプラスチックでできているため、燃やすと危険です。廃棄するときは、各自治体の指示に従ってください。
- ワイヤレスコントローラの廃棄については、「ワイヤレスコントローラのバッテリー」（••▶51ページ）をご覧ください。

健康のためのご注意

⚠ 警告

光の刺激によって引き起こされる発作について

点滅を繰り返す画面や、その他の光の刺激によって、まれに、目の痛み、視覚異常、偏頭痛、けいれんや意識障害（失神など）などの症状（光感受性発作）が起きることがあります。こうした症状のある方は、事前に必ず医師に相談してください。

⚠ 注意

こんなときはすぐに使用を中止する

上記の症状に加え、頭痛、めまい、吐き気、疲労感、乗り物酔いに似た症状などを感じたときや、目、耳、手、腕、足など、身体の一部に不快感や痛みを感じたときは、すぐに使用を中止してください。使用を中止しても治らないときは、医師の診察を受けてください。

3D映像、3D立体視ゲームについて

3D映像の見え方には個人差があります。違和感を感じたり、立体に見えない場合は、3D機能のご使用をお控えください。最新情報については下記URLをご覧ください。

http://www.jp.playstation.com/support/

なお、お子さま（特に6歳未満の子）の視覚は発達段階にあります。お子さまが3D映像を視聴したり、3D立体視ゲームをプレイする前に、小児科や眼科などの医師にご相談ください。

コントローラの振動機能に対応したソフトウェアについて

振動障害のある方は、バイブレーション（振動）機能を使用しないでください。

- 使用するときは部屋を明るくし、できるだけ画面から離れてください。
- 疲れているときや睡眠不足のときは、使用を避けてください。
- 使用するときは健康のため、1時間ごとに15分程度の休憩を取ってください。
- 使用中に体調が悪くなったら、すぐに使用をやめてください。

インターネットで提供している情報のご案内

本書では、ハードウェアの情報を中心に基本的な操作を説明しています。PS3®をより楽しんでいただくために、インターネットで提供している以下の情報もご活用ください。

ユーザーズガイド　http://manuals.playstation.net/document/

PS3®の詳しい操作方法を説明しています。

アップデートサイト　http://www.jp.playstation.com/ps3/update/

システムソフトウェア アップデートについて最新の情報を提供しています。

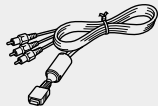
公式サイト　http://www.jp.playstation.com/

最新のゲームや周辺機器に関する情報などを紹介しています。

サポートサイト　http://www.jp.playstation.com/support/

最新のQ&Aを公開しています。

内容品がそろっているか確かめてください。そろっていないときは、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）にお問い合わせください。

- □ PlayStation®3本体
- □ ワイヤレスコントローラ（DUALSHOCK®3）
- □ 取扱説明書（本書）
- □ アフターサービスのしおり
- □ 電源コード
- □ AVケーブル
- □ USBケーブル

本書に掲載されている操作説明および画面は、システムソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

フレンド

チャットやメッセージ交換を楽しむ

PlayStation®Network

PlayStation®Networkのサービスを楽しむ

ネットワーク

インターネットを楽しむ

ゲーム

ゲームで遊ぶ

ビデオ

ビデオを再生する

ミュージック

音楽を再生する

フォト

画像を表示する

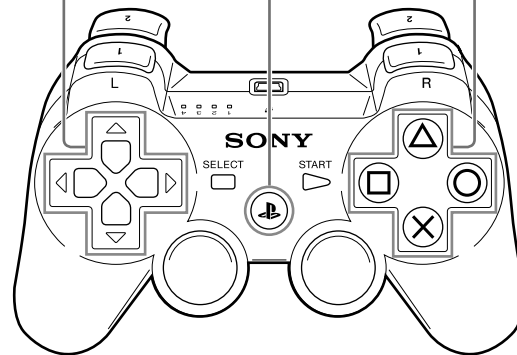
設定

PS3®の設定をする

ユーザー

PS3®へログインするユーザーを選ぶ

XMB™(クロスメディアバー)を使う

PS3®には、XMB™(クロスメディアバー)というユーザーインターフェースが搭載されています。

オプションメニュー

コンテンツのアイコンを選んで△ボタンを押すと表示される

操作パネル

コンテンツ再生中に△ボタンを押すと表示される

各部名称

本体前面／背面

ワイヤレスコントローラ（DUALSHOCK®3）

* L3ボタン、R3ボタンはスティックを押したときに機能します。

⚠ 注意

- 密閉式のAVラックなど、熱のこもる場所に設置して使わないでください。本体が過熱して、火災やけが、故障の原因となります。
- 本体内部の温度が上がると、電源ランプが赤色と緑色に交互に点滅します。この場合は本体の電源を切って（••▶21ページ）、しばらく放置してください。その後、本体を風通しの良い場所に移して使ってください。

重要

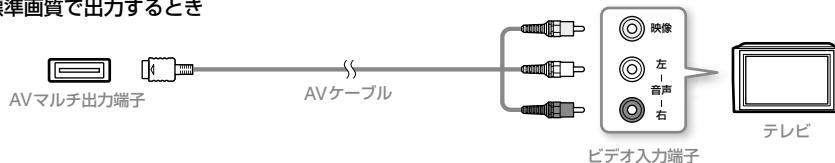
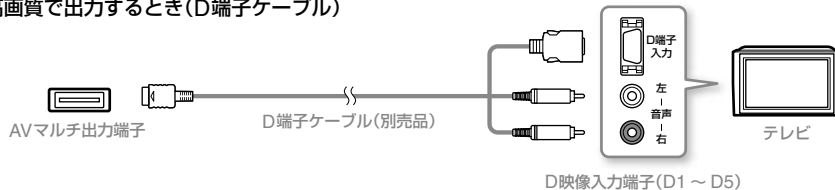
- ほこりや、たばこの煙が多い場所には置かないでください。ほこりや、たばこのヤニが本体内部の部品（レンズなど）に付いて、故障の原因となります。
- 電源ランプが緑色に点灯または点滅しているときは、本体を移動させたり、置きかたを変えたりしないでください。振動によりデータの破損／消失や、故障の原因となります。

ヒント

本体を縦置きにする場合は、別売りの縦置きスタンドが必要です。

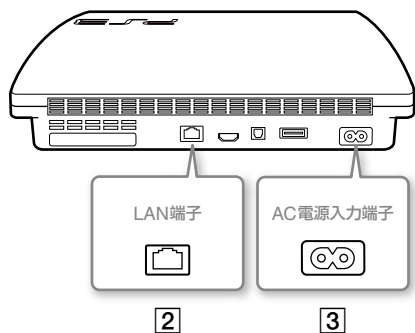
接続する

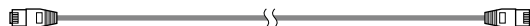
1 テレビに接続する

次のいずれかの方法で接続します。

ヒント

- PS3®に対応したケーブルの種類や画質について詳しくは、「PS3®の映像出力」（••▶16ページ）、「映像出力ケーブルの種類」（••▶17ページ）をご覧ください。
- ホームシアター用のAVアンプなど、デジタル音声出力に対応したオーディオ機器を接続することもできます（••▶20ページ）。

映像が映らないときは

接続するケーブルの種類を変更すると、映像が映らなくなることがあります。その場合は、1度本体の電源を切ってから、電源ボタンを5秒以上（「ピッ」という音が2回するまで）押したままにして電源を入れ直してください。映像出力設定が標準的な解像度に変更されます。

2 LANケーブル(別売品)を接続する

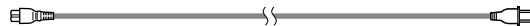
インターネットを利用するときに接続します。

ヒント

LANケーブルを使わずに、無線でインターネットを利用することもできます。詳しくは「ネットワークの設定をする」(••▶28ページ)をご覧ください。

⚠ 注意

一般の電話回線や、ISDN回線などを直接LAN端子に接続しないでください。発熱や火災、故障の原因となります。

3 電源コードを接続する

電源コードのプラグをコンセントに差し込むと、PS3®の電源ランプが赤色に点灯します(••▶21ページ)。

⚠ 注意

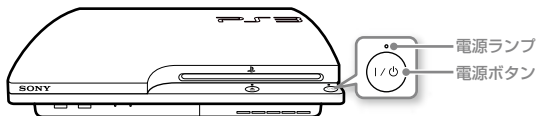
電源コードのプラグは、すべての接続が終わったあとにコンセントにつないでください。

初期設定をする

電源を入れたあと、初期設定をします。

1 **テレビの電源を入れ、テレビの入力を切りかえる。**

2 **電源ボタンを押す。**

電源ランプが緑色に変わり、テレビに映像が表示されます。

3 **USBケーブルでワイヤレスコントローラと本体を接続する。**

4 **コントローラのPSボタンを押す。**

コントローラが本体に認識されます。認識されると、テレビに初期設定の画面が表示されます。

5 **画面の指示に従って初期設定をする。**

表示言語、タイムゾーン、日付と時刻、ユーザー名を画面の指示に従って設定します。

初期設定が終わると、インターネット接続を設定する画面が表示されます。LANケーブルを使って接続する場合は、画面の指示に従って操作を進めると標準的な設定が自動的に選ばれます。無線で接続する場合は、「設定する(無線)」(••▶29ページ)を参考に設定してください。

設定が完了すると、テレビにXMB™(••▶11ページ)が表示されます。

ヒント

- HDMIケーブルでテレビとPS3®を接続しているときは、初期設定の途中で解像度変更の画面が表示されます。表示された画面で[はい]を選んで ◎ボタンを押すと、最適な映像出力設定が自動的に選ばれます。
- 文字入力のしかたについて詳しくは、「キーボードを使う」(••▶34ページ)をご覧ください。
- 初期設定で設定した項目は、(設定)または (ユーザー)から変更できます。詳しくは、ユーザーズガイド(http://manuals.playstation.net/document/)をご覧ください。

PS3®の映像出力

本機から出力できる解像度は、HDとSDに区分されます。お使いのテレビの説明書をご覧になり、対応している画像方式を確かめてください。

	HD（ハイビジョン解像度）			SD（標準解像度）	
画像方式*[1]	1125p（1080p）	1125i（1080i）	750p（720p）	525p（480p）	525i（480i）*[2]
画面比率	16:9	16:9	16:9	16:9 4:3	16:9 4:3

*[1] 数値は総走査線数を表しています。( )内は有効走査線数で数えたときの数値です。「i」はインターレース、「p」はプログレッシブの略です。プログレッシブでは、ちらつきの少ない高品質な映像を表示できます。

*[2] 本機の映像出力設定では［標準(NTSC)］と表示されます。

解像度の違いによる画面の見えかた

HDの画面

SDの画面

映像出力ケーブルの種類

テレビ側の入力端子と、接続するケーブルの種類によって、テレビに表示される解像度が異なります。お使いのテレビに合わせてケーブルを選んでください。

ケーブルの種類	テレビ側の入力端子	対応する画像方式*1
HDMIケーブル*2 [別売品]	HDMI入力端子	1080p / 1080i / 720p / 480p
D端子ケーブル [別売品]	D映像入力端子 (D1 ～ D5)	D5: 1080p / 1080i / 720p / 480p / 480i*3 D4: 1080i / 720p / 480p / 480i*3 D3: 1080i / 480p / 480i*3 D2: 480p / 480i*3 D1: 480i*3
コンポーネントAVケーブル [別売品]	コンポーネント映像入力端子	1080p / 1080i / 720p / 480p / 480i*3
マルチAVケーブル (ソニー株式会社商品) [VMC-AVM250] [別売品]	AVマルチ入力端子	480p / 480i*3
S端子ケーブル [別売品]	S映像入力端子	480i*3
AVケーブル [付属品]	ビデオ入力端子 (コンポジット)	480i*3

*1 テレビや再生するコンテンツの種類によっては、一部の画像方式に対応していない場合があります。

*2 HDMIケーブルを使うと、1本でデジタルの映像と音声を出力できます。

*3 本機の映像出力設定では[標準(NTSC)]と表示されます。

映像出力の設定をする

接続する端子とケーブルの種類によっては、HDの解像度(••▶16ページ)でテレビに表示するために、映像出力の設定が必要です。

映像が映らないときは

- テレビの映像入力を、PS3®を接続している入力端子に合わせて切りかえてください。
- 1度本体の電源を切ってから、電源ボタンを5秒以上押したままにして(「ピッ」という音が2回するまで)、電源を入れ直してください。映像出力設定が標準的な解像度に変更されます。

1 (設定)➡ (ディスプレイ設定)➡[映像出力設定]を選び、◎ボタンを押す。

2 テレビ側の入力端子(••▶17ページ)を選び、方向キー右を押す。

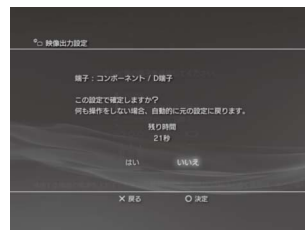
[HDMI]を選んだときは、次の画面で[自動]と[カスタム]を選べます。通常は[自動]を選んでください。映像出力の設定が自動的に完了します。

[AV MULTI/SCART]を選んだときは、次の画面で出力信号の種類を選びます。通常は[Y Pb/Cb Pr/Cr]を選んでください。

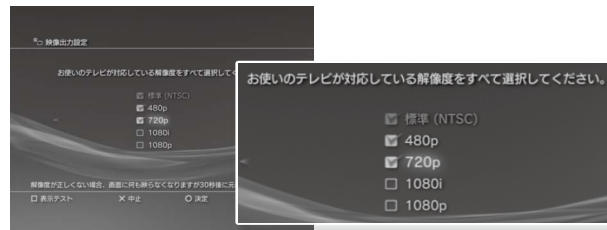
3 画面を確認し、◎ボタンを押す。

手順2でテレビ側の端子を変更した場合、変更を確認する画面が表示されます。

4 設定内容を確認し、[はい]を選んで◎ボタンを押す。

手順2でテレビ側の端子を変更した場合、設定内容を確定する画面が表示されます。

5 テレビの解像度を選び、方向キー右を押す。

テレビ側の端子と、接続するケーブルの種類によって、テレビに表示される解像度が異なります(••▶17ページ)。選んだ解像度の中から、最も高い解像度の映像が出力されます。

手順2で選んだ端子によっては、この画面は表示されません。

6 設定内容を確認し、[はい]を選んで◎ボタンを押す。

手順2で選んだ端子や手順5で選んだ解像度によっては、この画面は表示されません。

7 テレビタイプを選び、方向キー右を押す。

手順5で[標準(NTSC)]または[480p]を選んだときは、テレビの画面サイズを選ぶ画面が表示されます。お使いのテレビに合わせて設定してください。

手順5で[720p]以上の解像度を選んだときは自動的に16:9に設定され、この画面は表示されません。

8 設定内容を確認し、◎ボタンを押す。

PS3®に映像出力設定の設定内容が保存されます。

9 音声出力を設定する。

続けて、音声出力を設定できます。お使いのテレビやオーディオ機器に合わせて設定してください。

[HDMI]を選んだときは、次の画面で[自動]と[手動]を選べます。通常は[自動]を選んでください。

HDMI以外のケーブルを使ってテレビから音声を出力するときは、[音声入力端子/SCART/AV MULTI]を選んでください。光デジタルケーブルを使って音声を出力するときは、[光デジタル]を選び、次の画面で出力フォーマットを設定します。

10 設定内容を確認し、◎ボタンを押す。

PS3®に音声出力設定の設定内容が保存されます。

ヒント

- 音声出力設定は、(設定) ➡ (サウンド設定) ➡ [音声出力設定]で変更できます。
- お使いのテレビが3D映像に対応している場合、手順2のあとにディスプレイサイズを設定する画面が表示されます。画面の指示に従って設定をしてください。3D映像に対応したTVとPS3®はHDMIケーブルで接続してください。

デジタルオーディオ機器を接続する

ホームシアター用のAVアンプなど、デジタル音声出力に対応したオーディオ機器を接続できます。

PS3®の音声出力について

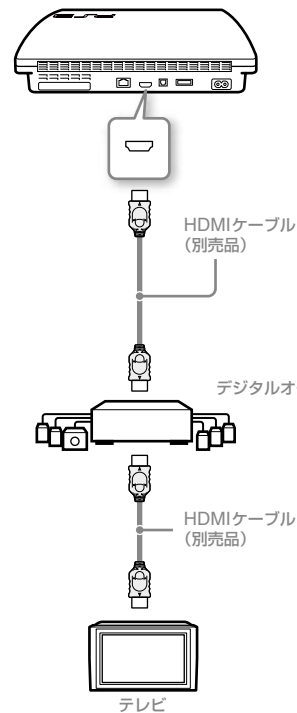
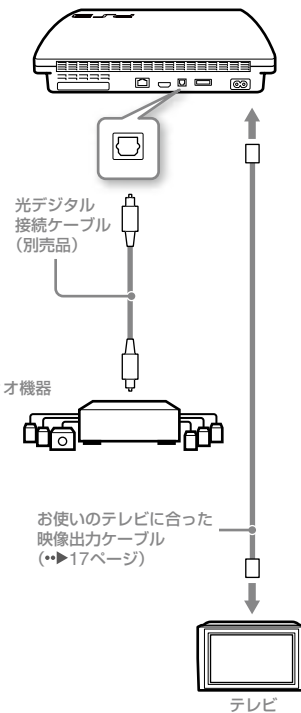
利用する出力端子によって対応するチャンネル数が異なります。

PS3®の出力端子	出力できるチャンネル数		
	2ch	5.1ch	7.1ch
AVマルチ出力端子	○	–	–
光デジタル出力端子	○	○	–
HDMI出力端子	○	○	○

ヒント

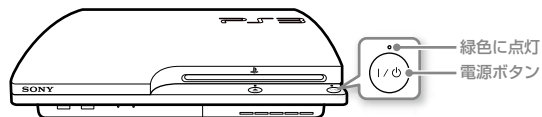
- 本機をデジタルオーディオ機器に接続したときは、(設定)➡(サウンド設定)➡[音声出力設定]から、お使いのオーディオ機器に合った設定を選んでください。
- 複数の出力端子から同時に音声を出力したいときは、(設定)➡(サウンド設定)➡[音声同時出力]を[入]に設定してください。
- HDMIケーブルは音声と映像の両方を出力します。オーディオ機器とテレビの両方にHDMI端子があるときは、オーディオ機器を経由して、テレビに映像を出力することができます。
- 本機の電源が入っているとき(電源ランプが緑色に点灯しているとき)は、HDMIケーブルで接続している機器の電源を入れたり、切ったりしないでください。音声が乱れたり、異音が出たりすることがあります。

接続のしかた

HDMIケーブルまたは光デジタル接続ケーブルを使って接続できます。

電源を入れる／切る

電源を入れる

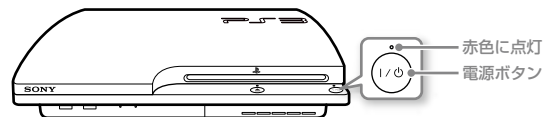
1 電源ボタンを押す。

電源ランプが緑色に点灯し、電源が入ります。

2 コントローラのPSボタンを押す。

コントローラ番号が割り当てられ、操作ができるようになります。

電源を切る

1 電源ボタンを押す。

電源ランプが赤色に点灯します。

重要

電源ランプが緑色に点灯または点滅しているときは、次のことに注意してください。データの破損／消失や、故障の原因となります。

- 電源コードのプラグをコンセントから抜かないでください。
- 本体を移動させたり、置きかたを変えたりしないでください。

ヒント

- コントローラを使うには、あらかじめペアリングしておく必要があります（••▶22ページ）。
- コントローラのPSボタンで電源を入／切できます。PSボタンを押すと電源が入り、同時にコントローラ番号が割り当てられます。電源を切るときは、PSボタンを1秒以上押したままにしたあと、画面の指示に従って電源を切ってください。
- XMB™から電源を切ることができます。（ユーザー）➡（本体の電源を切る）を選ぶと電源が切れます。
- 長期間使わないときは、電源ランプが赤色に点灯していることを確認して、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

電源ランプの状態

電源ランプの点灯／点滅する色でPS3®の状態がわかります。

○	**緑色に点灯**	電源 オン
☼	**緑色に点滅**	電源 オフ処理中
●	**赤色に点灯**	電源 オフ（スタンバイ状態）

ワイヤレスコントローラを使う

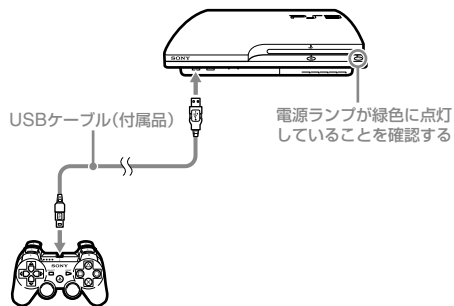
準備する

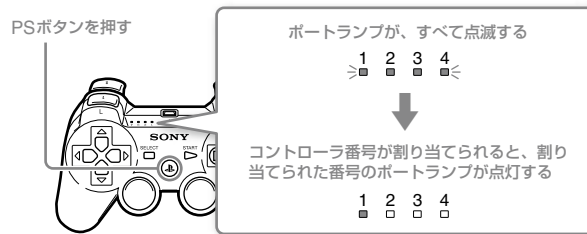
コントローラを使うには、本体とコントローラを組み合わせる作業(ペアリング)と、コントローラ番号を割り当てる作業が必要です。

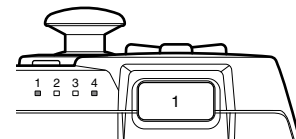
手順1:ペアリングする
- はじめてコントローラを使うとき
- 他のPS3®でコントローラを使うとき

手順2:コントローラ番号を割り当てる
普段、コントローラを使うとき

手順1:ペアリングする

コントローラをはじめて使うときや、他のPS3®で使うときは、最初にペアリングする必要があります。本体の電源を入れ、コントローラをUSBケーブルで接続すると、ペアリングが完了します。

手順2:コントローラ番号を割り当てる

本体の電源を入れるたびに、コントローラに番号を割り当てる必要があります。

同時に最大7台まで接続できます。コントローラ番号は、コントローラ上部のポートランプで判別できます。5 ～ 7が割り当てられたときは、数字を足して表示されます。

例:コントローラ5が割り当てられている

ヒント

- ペアリングやコントローラ番号の割り当ては、本体の電源が入っているとき(電源ランプが緑色に点灯しているとき)だけできます。
- ペアリングしたコントローラを他のPS3®で使うと、本機とのペアリングは解除されます。他のPS3®で使ったコントローラを本機で使うときは、もう1度ペアリングしてください。
- コントローラの電源を切ったり、本体の電源を切ったりすると、コントローラのポートランプが消灯し、番号の割り当ては解除されます。

ワイヤレスで使う

USBケーブルをはずすと、コントローラをワイヤレスで使えます。ワイヤレスで使うには、コントローラのバッテリーが充電されている必要があります。

ヒント

- USBケーブルは、本体とコントローラの電源を入れた状態で、接続したり、はずしたりできます。
- コントローラが操作できなくなったときは、PSボタンを押してコントローラ番号を割り当ててください。

ワイヤレスコントローラを充電する

本体の電源が入っているとき（電源ランプが緑色に点灯しているとき）に、本体とコントローラをUSBケーブルで接続します。コントローラのポートランプがゆっくり点滅し、充電が始まります。充電が完了すると、ポートランプの点滅が終了します。

ヒント

- コントローラは、充電中でも使えます。
- 周囲の温度が10℃～30℃の環境で充電してください。これ以外の環境では、効率のよい充電ができないことがあります。
- 本体の電源が入っていないときは、コントローラを充電できません。

バッテリーの残量

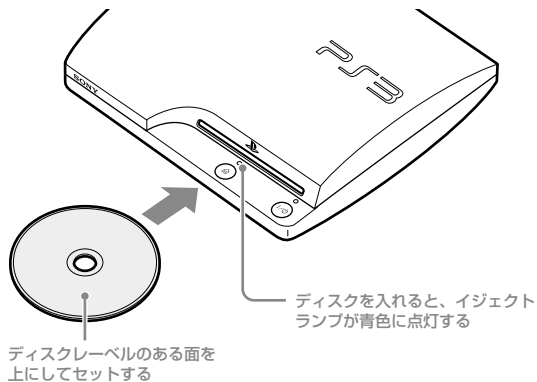
PSボタンを1秒以上押したままにすると、画面上でバッテリーの残量を確かめられます。

▮▮▮	バッテリーが充分残っています。
▮▮	バッテリーが減り始めています。
▮	バッテリーが少なくなっています。
（空）	バッテリーの残量がありません。コントローラのポートランプがすばやく点滅します。充電してください。

ヒント

使用状況や環境によって、バッテリー残量が正しく表示されなかったり、持続時間が異なったりすることがあります。

Blu-ray Disc(BD)／ DVD ／ CDを再生する

1 ディスクをセットする。

2 XMB™にアイコンが表示され、ディスクの再生が始まる。

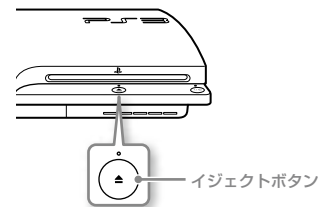
ディスクが自動的に再生されないときは、XMB™からディスクのアイコンを選び◎ボタンを押してください。

重要

- ディスクスロットにディスクを複数枚入れたり、異物を入れたりしないでください。故障の原因となります。
- 本機に対応していないディスクは再生できません(••▶50ページ)。
- 市販のBD映像ソフトを再生するためには、暗号鍵*の更新が必要になる場合があります。システムソフトウェアをアップデートすると、暗号鍵を更新できます(••▶33ページ)。

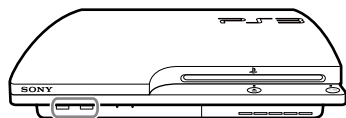
  * AACS(Advanced Access Control System)キー

取り出しかた

ディスクを取り出すときは、再生を止めたあと、イジェクトボタンを押します。

USB機器内のコンテンツを再生する

USBケーブルを使って、USBマスストレージクラスに対応した外部機器などを接続できます。本体の電源を入れたまま接続できます。接続する外部機器の取扱説明書もあわせてご覧ください。

1 USB機器を接続する。

画面にアイコンが表示されます。

2 アイコンを選び、◎ボタンを押す。

再生できるコンテンツの一覧が表示されます。

重要

- データの書き込み／読み出し／削除中は、USB機器を取りはずしたり、電源を切ったりしないでください。データが破損する原因となります。
- ライトプロテクト（書き込み防止）スイッチのあるUSBメモリなどを使うときは、PS3®本体に接続した状態でスイッチの操作をしないでください。データが破損する原因となります。

再生できるファイルの種類

本機で再生できるファイル形式には、「ATRAC」、「MP3」、「AAC」、「JPEG」、「MPEG-4」などがあります。最新の情報については、ユーザーズガイド（http://manuals.playstation.net/document/）をご覧ください。

ヒント

- PS3®で再生可能なファイルだけが、対応カテゴリの列に表示されます（例：画像データは（フォト）のカテゴリに表示されます）。
- 記録メディアによっては、表示されるフォルダが決まっているものがあります。オプションメニュー（••▶11ページ）から［すべて表示］を選ぶと、記録メディアに保存されているフォルダをすべて表示できます。

重要

ハードディスクに保存しているデータは、定期的にバックアップをとることをお勧めします。バックアップについて詳しくは、「データをバックアップする」（••▶36ページ）をご覧ください。

ゲームで遊ぶ

本機で遊べるゲーム

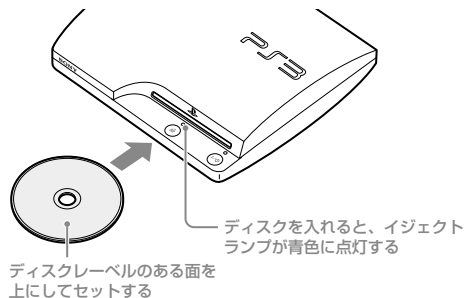
PlayStation®3規格ソフトウェア	本機で遊べます。*
PlayStation®規格ソフトウェア	
PlayStation®2規格ソフトウェア	本機では遊べません。

* すべてのPlayStation®規格ソフトウェアの動作を保証するものではありません。本機で遊べるソフトウェアの最新情報は、http://www.jp.playstation.com/でご確認いただけます。

ゲームで遊ぶ

始めかた

ディスクをセットすると自動的にゲームが起動します。

重要

ディスクスロットにディスクを複数枚入れたり、異物を入れたりしないでください。故障の原因となります。

終わりかた

ゲーム中にワイヤレスコントローラのPSボタンを押したあと、(ゲーム)→ (ゲームを終了する)から終了します。

ヒント

PlayStation®規格ソフトウェアなど、ソフトウェアによっては、PSボタンを押しても(ゲームを終了する)が表示されません。その場合は、表示された画面で[ゲーム終了]を選びます。

コントローラの設定

コントローラに関する設定は、(設定)→ (周辺機器設定)からできます。

コントローラ割り当て	ソフトウェアで使用するコントローラの端子や番号が指定されている場合は、ここで対応するコントローラ番号を割り当てることができます。*
コントローラ振動機能	振動機能の入／切を設定できます。初期設定値は[入]に設定されています。

* 本機では、コントローラ端子[2-D]は割り当てられません。

ヒント

ゲーム中でも、PSボタンを押すとコントローラの設定ができます。 (周辺機器設定)または表示された画面で[コントローラ設定]を選んで設定します。

PlayStation®3規格ソフトウェアのセーブデータ

PlayStation®3規格ソフトウェアのセーブデータは、ハードディスクに保存されます。(ゲーム)→ (セーブデータ管理)で表示できます。

セーブデータを記録メディアにコピーする

ハードディスクに保存されたセーブデータを記録メディアなどに書き出したり、書き出したセーブデータをハードディスクに取り込んだりできます。大切なデータはバックアップのためにコピーしておくことをお勧めします。

1 (ゲーム)➡ (セーブデータ管理)を選び、◎ボタンを押す。

2 書き出し、または取り込みたいセーブデータを選び、△ボタンを押す。

3 [コピー]を選び、◎ボタンを押す。

画面の指示に従って操作してください。

ヒント

- セーブデータによっては、コピーを禁止されているものがあります。
- (ユーザー)で複数のユーザーを使っているときは、各ユーザーの (セーブデータ管理)を確認してください。セーブデータはユーザーごとに管理されています。
- 記録メディアによっては、別売りのUSBアダプターなどが必要になる場合があります。

PlayStation®規格ソフトウェアのセーブデータ

PlayStation®規格ソフトウェアのデータをセーブするには、ハードディスクに仮想メモリーカードを作成する作業と、仮想メモリーカードに差込口を割り当てる作業が必要です。

重要

本機では、PlayStation®2規格ソフトウェアで遊べません。PlayStation®2規格ソフトウェア用の仮想メモリーカードを作成しても、それを使ってゲームで遊ぶことはできません。

仮想メモリーカードを作成する

1 (ゲーム)➡ (メモリーカード管理(PS/PS2))を選び、◎ボタンを押す。

2 (新しい仮想メモリーカードの作成)を選び、◎ボタンを押す。

3 [仮想メモリーカード(PS)]を選び、◎ボタンを押す。

画面の指示に従って操作してください。

差込口を割り当てる

1 (ゲーム)➡ (メモリーカード管理(PS/PS2))を選び、◎ボタンを押す。

2 使いたい仮想メモリーカードを選び、△ボタンを押す。

[差込口割り当て]から[差込口1]か[差込口2]を割り当ててください。

ヒント

- ソフトウェアによっては、使用する差込口が指定されています。詳しくは、ソフトウェアの解説書をご覧ください。
- ゲーム中に差込口を割り当てることもできます。ワイヤレスコントローラのPSボタンを押して、[差込口の割り当て]を選びます。

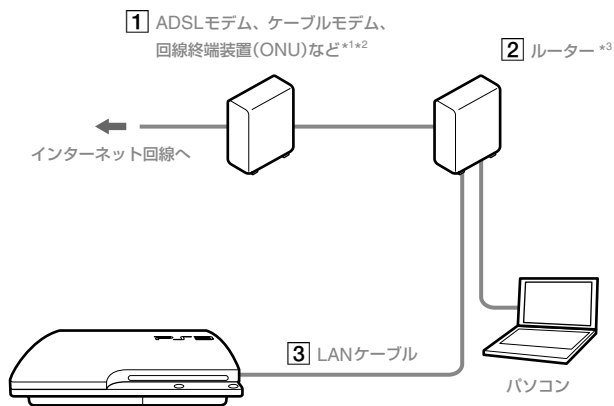
ネットワークの設定をする

ネットワークの接続例（有線）

次の[1][2][3]が必要です。

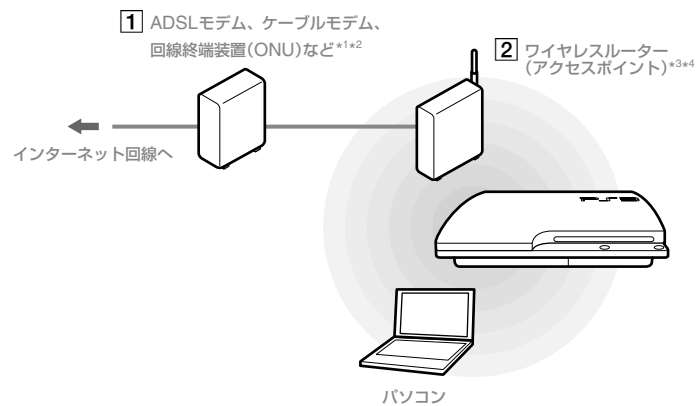
[1] ADSLモデム、ケーブルモデム、回線終端装置（ONU）など*1*2

[2] ルーター*3

インターネット回線へ

[3] LANケーブル

パソコン

ネットワークの接続例（無線）

次の[1][2]が必要です。

*1 マンションなどの集合住宅では室内にLANポートが準備され、LANケーブルを直接差し込める場合があります。このときモデムは必要ありません。

*2 ダイヤルアップやISDN回線の利用は推奨しません。

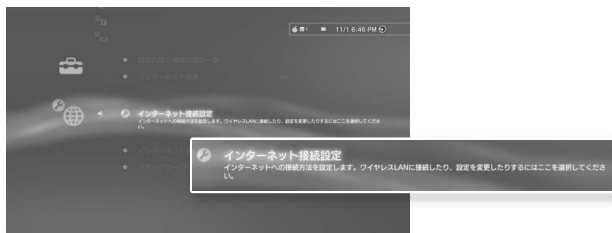
*3 ルーターとは、1つのインターネット回線を複数の機器で共有するための装置です。パソコンとPS3®を同時にインターネットに接続するには、ルーターが必要になります。ADSLモデムなどにルーター機能が搭載されている場合は、ルーターを準備する必要はありません。

*4 ワイヤレスルーターは、ルーターにアクセスポイントの機能を加えた機器です。

設定する(有線)

1 **本体にLANケーブル(別売品)を接続する。**

2 **(設定)➡ (ネットワーク設定)➡[インターネット接続設定]を選び、◎ボタンを押す。**

LANケーブルの接続を確認する画面が表示されます。

3 **[OK]を選び、◎ボタンを押す。**

4 **[かんたん]を選び、方向キー右を押す。**

標準的な設定が自動的に選ばれ、設定一覧が表示されます。設定一覧が表示されない場合は、詳細設定が必要です。インターネットサービスプロバイダーの資料を参考に[カスタム]の設定(••▶31ページ)をしてください。

5 **接続テストをする。**

接続に成功すると、インターネットに接続できます。

設定する(無線)

1 **本体にLANケーブルが接続されていないことを確認する。**

2 **(設定)➡ (ネットワーク設定)➡[インターネット接続設定]を選び、◎ボタンを押す。**

LANケーブルの接続を確認する画面が表示されます。

3 **[OK]を選び、◎ボタンを押す。**

4 **[かんたん]を選び、方向キー右を押す。**

標準的な設定が自動的に選ばれます。

5 **[無線]を選び、方向キー右を押す。**

6 ワイヤレスLAN設定をする。

利用するアクセスポイントを選びます。通常は、[検索する]を選びます。

検索する	近くにあるアクセスポイントを検索し、利用するアクセスポイントを選びます。
手動で入力する	SSIDを直接入力してアクセスポイントを指定します。
アクセスポイント別自動設定	「AOSS™」や「らくらく無線スタート®」に対応したアクセスポイントを使うときに選びます。画面の指示に従って操作してください。 AOSS™ 株式会社バッファロー らくらく無線スタート® NECアクセステクニカ株式会社

7 ワイヤレスLANセキュリティー設定をする。

アクセスポイントを利用するための暗号化キーを設定します。手順6で[アクセスポイント別自動設定]を選んだ場合は、表示されません。

なし	暗号化キーを設定しません。
WEP	暗号化キーを設定します。入力した暗号化キーは「＊」で表示されます。
WPA-PSK/WPA2-PSK	

8 設定内容を確認する。

設定一覧が表示されます。設定一覧が表示されない場合は、詳細設定が必要です。インターネットサービスプロバイダーの資料を参考に[カスタム]の設定(••▶31ページ)をしてください。

9 接続テストをする。

接続に成功すると、インターネットに接続できます。

ヒント

- SSID、WEP、WPA-PSK/WPA2-PSKとは、アクセスポイントに接続するときに必要なセキュリティー情報の一種です。これらがわからない場合は、アクセスポイントを設定した人に確認してください。
- お使いのアクセスポイントによっては、インターネットに接続するときに本機のMACアドレスが必要になることがあります。本機のMACアドレスは、(設定)➡(本体設定)➡[本体情報]で確かめられます。
- 無線でインターネットに接続する場合、ワイヤレス機器の使用状況によって、電波の干渉が発生することがあります。インターネットの通信速度が低下したり、ワイヤレスコントローラが正しく動作しなくなったりしたときは、有線でインターネットに接続してください。

詳細設定の項目について［カスタム］

お使いのインターネット環境によっては、[かんたん]で自動的に設定されない場合があります。その場合は、画面の指示に従って、次の説明を参考に設定してください。

イーサネット動作モード

イーサネットの通信速度と動作方式を設定します。通常は[自動認識]を選びます。

IPアドレス設定

インターネットに接続するときのIPアドレスの取得方法を設定します。ご契約のインターネットサービスプロバイダーによって、選ぶ項目が異なります。

自動取得	DHCPサーバーから割り当てられるIPアドレスを使用する
手動	固定IPアドレスを設定する
PPPoE	PPPoEを使ってインターネットに接続する インターネットサービスプロバイダーから提供されているユーザー IDとパスワードを設定します。

DHCP

DHCPホスト名を設定します。通常は[設定しない]を選びます。

DNS設定

使用するDNSサーバーを設定します。ご契約のインターネットサービスプロバイダーによっては、[手動]を選んでください。

自動取得	DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する
手動	利用するDNSサーバーのアドレスを手動で設定する インターネットサービスプロバイダーから提供されている「プライマリー DNS」、「セカンダリー DNS」の値を入力します。

MTU

データ通信時に使用するMTUの値を設定します。通常は[自動]を選びます。

プロキシーサーバー

使用するプロキシーサーバーを設定します。通常は[使用しない]を選びます。

UPnP

UPnP(Universal Plug and Play)の有効／無効を設定します。通常は[有効にする]を選びます。

ヒント

[無効にする]に設定すると、AVチャットやゲームの通信機能を利用するときなどに、相手との通信が制限される場合があります。

インターネットに接続する

ネットワークの設定が済んでいる場合、PS3®の電源を入れると、自動的にインターネットに接続します。電源を入れている間は、常時接続になります。

インターネットブラウザーを使う

1 (ネットワーク)→ (インターネットブラウザー)を選び、◎ボタンを押す。

インターネットブラウザーが起動します。通信中は画面にビジーアイコンが表示されます。

インターネットブラウザーの基本操作

方向キー	リンクにポインターを移動する
右スティック	任意の方向にスクロールする
L1ボタン	前のページに戻る
STARTボタン	アドレスを入力する
△ボタン	メニューの表示／非表示を切りかえる

ユーザーズガイドを見る

インターネットブラウザーを使って、本機のユーザーズガイド(オンラインマニュアル)を見ることができます。(ネットワーク)→ ?(オンラインマニュアル)を選び、◎ボタンを押します。

ユーザーズガイド http://manuals.playstation.net/document/
PS3®の詳しい操作方法を説明しています。

PlayStation®Networkのアカウントを作成する

アカウントを作成すると、フレンドとのコミュニケーションを楽しんだり、(PlayStation®Store)からゲームやビデオをダウンロードしたりできるようになります。

(PlayStation®Network)→ (PlayStation®Networkにサインアップ)を選んで ◎ボタンを押すと、アカウントの作成画面を表示できます。

ヒント

アカウントの作成には、インターネットへの接続が必要です。

PS3®をアップデートする

PS3®は、システムソフトウェアをアップデート（更新）することにより、機能の追加やセキュリティーの強化ができます。常に最新版にアップデートしてご利用ください。

アップデートサイト　http://www.jp.playstation.com/ps3/update/
システムソフトウェア アップデートについて最新の情報を提供しています。

アップデートデータを使ってPS3®のシステムソフトウェアを書きかえる

システムソフトウェアが更新される

重要

- アップデート中に本機の電源を切ったり、ディスクや記録メディアを取り出したりしないでください。アップデートが中断されると、故障の原因となります。
- アップデート中は、本体の電源ボタンやコントローラのPSボタンが機能しなくなります。
- コンテンツによっては、PS3®のシステムソフトウェアをアップデートしないと再生できないことがあります。

システムソフトウェアのバージョンを確かめる

（設定）➡（本体設定）➡［本体情報］を選ぶと、本機のシステム情報が表示されます。［システムソフトウェア］の欄に、現在のバージョン番号が表示されます。

アップデートする

アップデートをするには、次のいずれかの方法があります。

ネットワークアップデート

インターネットからアップデートデータをダウンロードしてアップデートする方法です。自動的に最新のシステムソフトウェアをダウンロードします。

（設定）➡（システムアップデート）➡［インターネット経由でアップデート］を選びます。

記録メディアによるアップデート

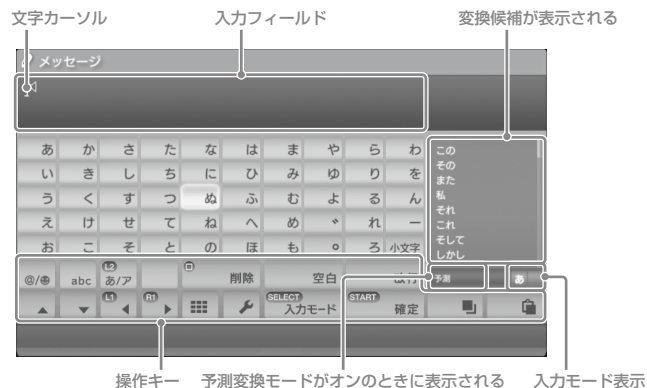
USBメモリなどに保存したアップデートデータを使ってアップデートする方法です。

（設定）➡（システムアップデート）➡［記録メディアからアップデート］を選びます。

ディスクアップデート

ゲームディスクなどにアップデートデータが収録されている場合もあります。この場合、ディスクを再生すると、アップデートの案内画面が表示されます。

ヒント

これらの方法でアップデートができないときは、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）にお問い合わせください。

文字を入力する

ここでは例として、「わたし」と入力します。

1 方向キーで[わ]を選び、◎ボタンを押す。

手順1を繰り返して[た][し]を入力します。

2 [確定]を選び、◎ボタンを押す。

文字を確定します。

3 もう1度[確定]を選び、◎ボタンを押す。

入力が確定し、キーボードが終了します。

ヒント

- 操作のしかたについて詳しくは、ユーザーズガイド（http://manuals.playstation.net/document/）をご覧ください。
- 別売りのUSBキーボードやBluetooth®キーボードを接続して入力することもできます。文字の入力画面が表示されているときに、接続したキーボードのいずれかのキーを押すと、入力画面が切りかわります。

操作項目一覧

入力状況によって、表示されるキーが異なります。

キー	説明
改行	改行する
▲ ▼ L1◀ R1▶	文字カーソルを移動する
□ 削除	文字カーソルの左の文字を削除する
空白／変換	空白（スペース）を挿入する／通常変換をする
🔧	オプションメニューを表示する
SELECT 入力モード	入力モードを切りかえる
START 確定	未確定の文字を確定する／入力を確定し、キーボードを終了する
⠿	ミニサイズキーボードに切りかえる
@/☻	記号や絵文字を入力する
abc／L2 あ/ア／あいう／L2 全/半／R2 a/A	入力する文字の種類を切りかえる
゛／゜／小文字	入力した文字に濁点、半濁点をつける／入力した文字を小文字にする
コピー／ペースト	テキストをコピー／ペースト（貼り付け）する

保護者による視聴制限

本機には、視聴年齢制限付きのコンテンツ(ゲームやビデオなど)の再生を暗証番号で制限する機能があります。この機能を使うと、成人指定のコンテンツ(ゲームやビデオなど)などをお子様が再生できないように設定できます。

セキュリティー設定を変更する

ゲームやBDなどの視聴年齢制限レベルは、(設定)➡(セキュリティー設定)から設定できます。

設定を変更するには、暗証番号の入力が必要です。暗証番号は、(セキュリティー設定)➡[暗証番号変更]で設定します。お買い上げ時は、「0000」に設定されています。

ゲームの視聴年齢制限レベル

(セキュリティー設定)➡[視聴年齢制限]から設定します。[切]の他に、11段階のレベルを設定できます。

切	視聴年齢制限を解除する
11～1	視聴年齢制限のレベルを数値で設定する。数値が小さいほど視聴が制限される

本機に設定した視聴年齢制限レベルと、ゲーム側に設定されている視聴年齢制限レベルの組み合わせで、視聴できる／できないが決まります。

例：PS3®の視聴年齢制限レベルを[7]に設定すると、レベル[1]～[7]のゲームを再生できます。

ゲームの年齢区分マークについて

CERO(コンピュータエンターテインメントレーティング機構)の審査を受けたゲームのパッケージには、表現内容により対象年齢を区分する、「年齢区分マーク」が表示されています。このマークの種類と、ゲームの視聴年齢制限レベルは、次のように対応しています。

年齢区分マーク	CERO A 全年齢対象	CERO B 12才以上対象	CERO C 15才以上対象	CERO D 17才以上対象	CERO Z 18才以上のみ対象
ゲームの視聴年齢制限レベル	1	5	7	8	9

2009年5月現在。最新の情報については、http://www.jp.playstation.com/cero/をご覧ください。

その他のセキュリティー設定

(セキュリティー設定)では、ゲーム以外にも次のような項目を設定できます。

BD視聴年齢制限	視聴年齢制限のあるBDを再生するときに、設定した年齢によって再生を制限できます。数値が小さいほど、制限が厳しくなります。
DVD視聴年齢制限	視聴年齢制限のあるDVDを再生するときに、設定したレベルによって再生を制限できます。[切]の他に、8段階のレベルを設定できます。数値が小さいほど、制限が厳しくなります。
インターネットブラウザー起動制限	インターネットブラウザーの起動を暗証番号で制限できます。

ヒント

セキュリティー設定の内容は、システムソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。最新の情報は、ユーザーズガイド(http://manuals.playstation.net/document/)をご覧ください。

ハードディスクを交換する

PS3®に内蔵しているハードディスクを交換できます。

⚠ 注意

- ハードディスクを取りはずしたり、交換したりするときは、小さなお子様の手の届かないところで行ってください。ネジなどの部品を誤って飲み込むおそれがあります。
- 本機を使用した直後は、本体内部が熱くなっています。しばらく放置してから作業を行ってください。
- ネジカバーやHDDベイカバーを取りはずすときは爪や指などにけがをしないよう、充分に注意してください。
- 部品のすき間に指を挟んだり、部品の角などで手や指にけがをしたりしないよう、充分に注意してください。
- 電源を入れるときは、必ずネジカバーやHDDベイカバーを取り付けてください。ネジカバーやHDDベイカバーがはずれていると、本体内部の温度上昇の原因となります。
- ネジの取り付けや取りはずしには、ネジのサイズにあったドライバーを使ってください。サイズが合っていないと、ネジ頭の溝がつぶれることがあります。

データをバックアップする

ハードディスクに保存しているデータは、次の方法でバックアップできます。

重要

データは、定期的にバックアップをとることをお勧めします。何らかの原因でデータが消失／破損した場合は、データの復旧／修復はできません。また、データが消失／破損しても、当社は一切の責任を負いかねます。あらかじめご了承ください。

データを一括でバックアップする

(設定)➡ (本体設定)➡[バックアップユーティリティー]で、ハードディスクに保存されたデータを一括でバックアップできます。本体にUSBマスストレージ機器を接続し、画面の指示に従って操作してください。

ヒント

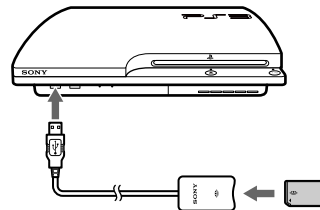
- PS3®の使用状況によっては、正しくバックアップできないことがあります。個別にコピー／ムーブできるファイルは、あらかじめ予備のバックアップを作成しておくことをお勧めします。詳しくは、「必要なデータを選んでバックアップする」(••▶36ページ)をご覧ください。
- バックアップユーティリティーについて詳しくは、ユーザーズガイド（http://manuals.playstation.net/document/）をご覧ください。

必要なデータを選んでバックアップする

次の種類のファイルは、オプションメニューからコピー／ムーブできます。本体にUSBマスストレージ機器を接続したあと、ファイルを選んで Ⓐボタンを押し、オプションメニューから[コピー]または[ムーブ]を選びます。また、一部の動画ファイルでは[バックアップ]を選ぶものもあります。

ファイルの種類	バックアップ先
ゲームのセーブデータ、動画ファイル、音楽ファイル、画像ファイル	USBマスストレージ機器（USBメモリなど）

ヒント

- データによっては、コピー／ムーブ／バックアップできないものがあります。
- 別売のカードリーダー／ライター（USB接続タイプ）を使用すると、ハードディスクに保存されたデータをメモリースティック™やSDメモリーカードなどの記録メディアにバックアップできます。

ハードディスクを取りはずす

⚠ **注意**

- ハードディスクを取りはずすときは、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。
- 本体がぐらつき不安定なため、ネジをはずすときにけがをしないように注意してください。

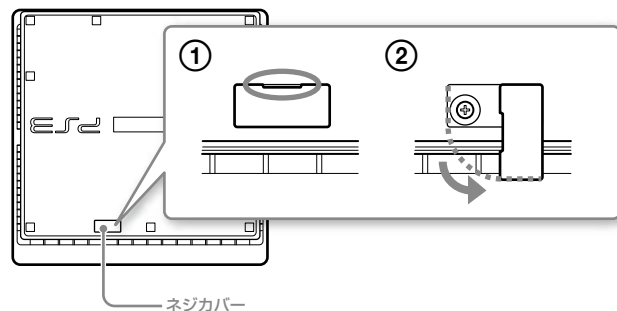
1 **本体の電源ボタンを押して、電源を切る。**

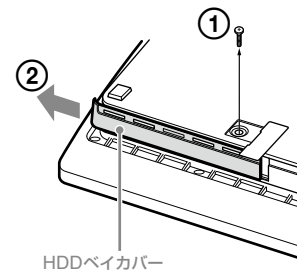
電源ランプが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。

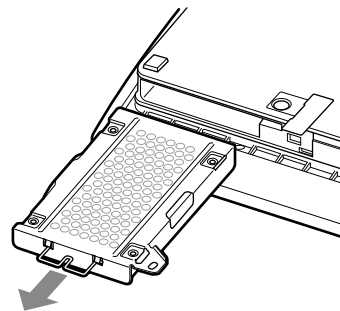
2 **電源コードおよびケーブル類を取りはずす。**

安全のため、電源コードのプラグをコンセントから抜いた状態で、ケーブル類を取りはずしてください。

3 **乾いた柔らかい布の上に本体を逆さにして置き、ネジカバーを開ける。**

ネジカバーの上側にある引っ掛け部に爪をかけて持ち上げ、手前に回転させるようにしてずらします。カバーが固い場合は、マイナス(−)ドライバーなどを使ってください。

4 **ハードディスクの固定を解除し、HDDベイカバーを取りはずす。**

① プラス(+)ドライバーで、青色のネジをはずす。
② HDDベイカバーを左側にスライドさせて取りはずす。

5 **ハードディスクを取りはずす。**

取っ手を持ち上げて、ハードディスクを手前に引き出します。

重要

ハードディスクは衝撃や振動、ほこりに弱いため、慎重に取り扱ってください。

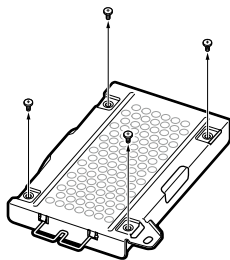
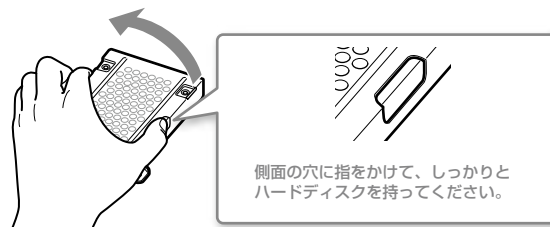
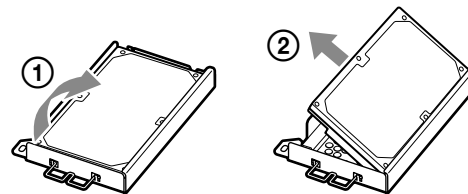
- 振動する場所や不安定な場所で使ったり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 内部に水や異物を入れないでください。
- ハードディスクの端子部を手で触ったり、異物を入れたりしないでください。ハードディスクの故障や、データ破損の原因となります。
- ハードディスクの近くに、時計などの精密機器や、磁気カードなどを置かないでください。機器の故障や、磁気カードの破損の原因となります。
- 物を載せないでください。
- 高温多湿および直射日光の当たる場所に置かないでください。

ハードディスクを交換する

⚠ 注意

ハードディスクを交換するときは、電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

ハードディスクを交換するときは、次の手順でアタッチメント金具を取りはずします。

1 プラス(＋)ドライバーで、ネジを取りはずす(4か所)。

2 側面を持ってひっくり返す。

3 ハードディスクをアタッチメント金具から取りはずす。

4 交換用のハードディスクをアタッチメント金具に取り付け、ネジで固定する(4か所)。

ネジは強く締めすぎないようにしてください。

5 ハードディスクを本体に取り付ける。

「ハードディスクを取りはずす」(••▶37ページ)の逆の手順で取り付けます。ハードディスクは本体の奥までしっかりと差し込んでください。

6 システムソフトウェアを再インストールする。

ハードディスクを交換した場合、システムソフトウェアの再インストールが必要になります(••▶39ページ)。

交換用ハードディスクについて

PS3®には、次の種類のハードディスクが取り付けられます。

サイズ	2.5インチ(内蔵型)*1
インターフェース規格	シリアルATA*2

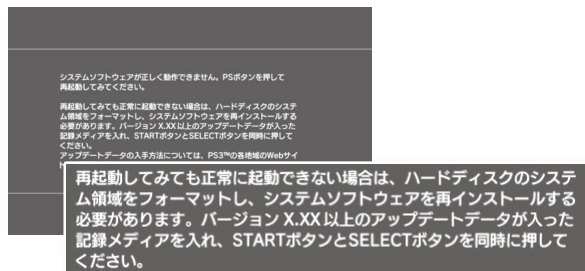
*1 すべての機器の動作を保証するものではありません。

*2 パラレルATAには対応していません。

ヒント

HDDベイカバーやネジカバー、ネジ、アタッチメント金具などの部品を紛失したときは、インフォメーションセンター(••▶裏表紙)にお問い合わせください。

システムソフトウェアを再インストールする

ハードディスクを交換した場合など、システムソフトウェアがハードディスクから起動しない状態になったときは、次のような画面が表示されます。この場合は、システムソフトウェアの再インストールが必要です。

システムソフトウェアをダウンロードする

パソコンを使って、次のWebページからシステムソフトウェアのアップデートデータをダウンロードします。パソコン経由でのアップデート方法に従って、ダウンロードしたアップデートデータを記録メディアに保存します。

http://www.jp.playstation.com/ps3/update/

ヒント

- アップデートデータは最新のバージョンを使ってください。それまで使っていたシステムソフトウェアよりも古いバージョンのデータでは、再インストールができません。Webページ上で該当するアップデートデータが公開されていない場合は、インフォメーションセンター(••▶裏表紙)にお問い合わせください。
- アップデートデータの収録されたゲームディスクなどをお持ちの場合は、そのディスクを使ってシステムソフトウェアを再インストールできる場合があります。画面の指示に従ってディスクをPS3®にセットすると、アップデートデータが利用可能かどうかを確認できます。
- パソコンからインターネットに接続できる環境をお持ちでないときは、インフォメーションセンター(••▶裏表紙)にお問い合わせください。

システムソフトウェアをインストールする

PS3®の電源を入れ、記録メディアをセットしてください。画面の指示に従って操作すると、システムソフトウェアを再インストールできます。

重要

- インストール中は、PS3®の電源を切ったり、記録メディアを抜いたりしないでください。インストールが中断されると、故障の原因となります。
- インストール中は、本体の電源ボタンやコントローラのPSボタンが機能しなくなります。

バックアップしたデータをリストア(復元)する

バックアップしたデータは、次の方法でハードディスクにリストア(復元)できます。

データを一括でリストア(復元)する

(設定)➡ (本体設定)➡[バックアップユーティリティー]の機能を使ってバックアップしたデータを、一括でリストア(復元)できます。本体にUSBマスストレージ機器を接続し、画面の指示に従って操作してください。

ヒント

- PS3®の使用状況によっては、正しくリストア(復元)できないことがあります。
- バックアップユーティリティーについて詳しくは、ユーザーズガイド(http://manuals.playstation.net/document/)をご覧ください。

必要なデータを選んでリストア(復元)する

オプションメニューからコピー／ムーブしたファイルは、コピー／ムーブしたときと同じようにオプションメニューからリストア(復元)できます。

本体にUSBマスストレージ機器を接続したあと、ファイルを選んで△ボタンを押し、オプションメニューから[コピー]または[ムーブ]を選びます。

ヒント

データによっては、コピー／ムーブ／バックアップできないものがあります。

データを他のPS3®に転送する／初期化する

データを他のPS3®に転送する

(設定)➡(本体設定)➡[データ転送ユーティリティー]の機能を使って、PS3®(転送元)のハードディスクに保存されたデータを、別のPS3®(転送先)に転送できます。

重要

データ転送をすると、転送先のPS3®に保存されたハードディスクの内容は全て消去されます。

使いかたや転送制限などについて詳しくは、ユーザーズガイド(http://manuals.playstation.net/document/)をご覧ください。

データを初期化する

重要

- 初期化をすると、元に戻すことはできませんので注意してください。消去および破損したデータの復旧はできません。
- 初期化中にPS3®の電源を切らないでください。初期化が中断されると、故障の原因となります。
- 初期化中は、本体の電源ボタンとワイヤレスコントローラのPSボタンは機能しなくなります。
- 初期化をしても、システムソフトウェアを以前のバージョンに戻すことはできません。

設定をお買い上げ時の状態に戻す

(設定)➡(本体設定)➡[設定の初期化]で、(設定)の各項目で設定した値をお買い上げ時の状態に戻せます。

初期化が完了したあとに再起動すると、初期設定の画面が表示されます。画面の指示に従って、システムソフトウェアの初期設定をしてください(••▶15ページ)。

ハードディスクのデータを消去する

(設定)➡(本体設定)➡[PS3®の初期化]で、ハードディスクのデータをすべて消去し、さらに(設定)の各項目で設定した値をお買い上げ時の状態に戻せます。

初期化の方法で[クイックフォーマット]を選ぶと、初期化(フォーマット)時間を短縮できます。より確実にデータを消去したいときは、[フルフォーマット]を選んでください。

初期化が完了したあとに再起動すると、初期設定の画面が表示されます。画面の指示に従って、システムソフトウェアの初期設定をしてください(••▶15ページ)。

PS3®を廃棄／譲渡するときは

PS3®を廃棄、および他人に譲渡するときは、「ハードディスクのデータを消去する」の手順で[フルフォーマット]を選び、本体内のデータを消去してください。消去しない場合、第三者に個人情報やクレジット番号などが閲覧されたり、利用されたりする可能性があります。

⚠ 注意

第三者によるデータの不正な閲覧または利用によってお客様に生じた不利益その他の損害に対して、当社は一切の責任を負いかねます。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったときは、次のことを確かめてください。また、当社ホームページのサポートページ（http://www.jp.playstation.com/support/）もあわせてご覧ください。それでも正常に動作しないときは、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）にお問い合わせください。

電源

本体の電源が入らない。

➡ 電源コードは、本体とコンセントにしっかり差し込まれていますか？

電源ボタンを押したとき、「ピッピッピッ」という音がして電源ランプが消灯する。

➡ 本体内部の温度が上がりすぎています。高温な場所で使ったり、通風孔をふさいだ状態で使っていませんか？電源ボタンを押して、電源ランプが赤色に点灯する状態にしてからしばらく放置してください。そのあと、もう1度電源を入れてください。

画像

画面に映像が映らない。

➡ ケーブルはしっかり差し込まれていますか？ 1度、ケーブルをPS3®本体やテレビから取りはずし、接続し直してみてください。

➡ 使っているケーブルに問題があるかもしれません。他にPS3®に対応したケーブルがある場合は、交換してみてください。

➡ テレビの映像入力を、PS3®を接続している入力端子に合わせて切りかえてください。

➡ 本機の映像出力設定が、使っているケーブルやテレビと合っていない場合、映像が映らなくなることがあります。映像が映らなくなったときは、1度本体の電源を切ってください。そのあと、本機とテレビだけを接続した状態で、電源ボタンを5秒以上押したままにして電源を入れ直してください。映像出力設定が標準的な解像度に変更されます。

映像が乱れる。

➡ ケーブルはしっかり差し込まれていますか？ 1度、ケーブルをPS3®本体やテレビから取りはずし、接続し直してみてください。

Blu-ray Disc（BD）やDVDを再生できない、映像が乱れる。

➡ DVDおよびBD、PlayStation®3規格ソフトウェアをSDの解像度で出力しているときは、NTSC方式で記録されたディスクのみ再生できます。

➡ RGB入力だけ対応したテレビに、マルチAVケーブル（VMC-AVM250*）を使って接続すると、BDやDVDの映像が正常に映りません。他にPS3®に対応したケーブルがある場合は、交換してください。
* VMC-AVM250はソニー株式会社の商品です。

➡ 本体とテレビの間にビデオデッキなどを接続していると、BDやDVDに使われているコピープロテクション信号によって、画像が乱れたり、明るくなったり、暗くなったりすることがあります。ビデオ一体型テレビでも同じ現象が起こります。その場合は、本体とテレビを直接つないでください。

➡ BDやDVDが本機に設定されているリージョンコードと合っていない場合は、再生できません。詳しくは「リージョンコードについて」（••▶50ページ）をご覧ください。

➡ DVDによっては、視聴年齢制限が設定されているものがあります。本機の（セキュリティー設定）で設定した暗証番号を入力し、視聴年齢制限のレベルを一時的に上げてください。

➡ DVDレコーダーなどで録画したDVD-R ／ DVD-RW ／ DVD+R ／ DVD+RWはファイナライズされていないと再生できません。録画した機器でファイナライズをしてください。

➡ BDによっては、視聴年齢制限が設定されているものがあります。本機の (セキュリティー設定)でBDの視聴年齢制限レベルを変更してください。

➡ ディスクロックが設定されたBDの可能性があります。ディスクの作成時に設定した暗証番号を入力してください。

➡ 「再生できるディスクの種類」(••▶50ページ)の注意事項もあわせてご覧ください。

特定のBDが再生できない。

➡ 市販のBD映像ソフトを再生するためには、AACS(Advanced Access Control System)の暗号鍵の更新が必要になる場合があります。システムソフトウェアをアップデートすると、暗号鍵を更新できます。

テレビの画面と画像の大きさが合わない。

➡ 接続しているテレビの設定と本機の映像出力設定が合っていない可能性があります。次の項目を確かめてください。

- 本機の (設定)➡ (ディスプレイ設定)➡[映像出力設定]が正しく設定されているか確かめてください。
- 接続しているテレビの設定を確かめてください。詳しくは、テレビの説明書をご覧ください。

➡ 映像コンテンツによっては、画面サイズを変更できないものがあります。

画面の色がおかしい。

➡ お買い上げ時の設定では、月、日、時間の経過にあわせて背景色が自動的に切りかわります。

音声

音声が出ない。

➡ テレビやスピーカーの音が「消音」になっていませんか? 音量が適当なレベルか確かめてください。

➡ 本体をオーディオ機器に接続している場合、接続しているオーディオ機器の設定を確かめてください。詳しくは、オーディオ機器の説明書をご覧ください。

➡ 使っているケーブルに問題があるかもしれません。他にPS3®に対応したケーブルがある場合は、交換してみてください。

➡ コンテンツによっては、デジタル音声出力に対応していないものがあります。

➡ 本機の音声出力設定が、使っているケーブルや機器と合っていない場合、音声が出なくなることがあります。本機の (設定)➡ (サウンド設定)➡[音声出力設定]が正しく設定されているか確かめてください。

➡ ドルビーデジタルやDTSなどに対応したコンテンツでも、すべてのチャンネルから音声が出力されないものがあります。

音楽ファイルを再生できない。

➡ インターネットなどで配信されている音楽データには、再生方法が制限されているものがあります。そのような場合、本機では再生できないことがあります。

ネットワーク

ネットワークに接続できない。

➡ LANケーブルは、しっかり差し込まれていますか？

➡ ネットワークの設定は合っていますか？ インターネットサービスプロバイダーの資料またはソフトウェアの解説書をご覧のうえ、適切な設定をしてください。

接続テストをしたら、「サーバーとの通信に失敗しました。DNSエラーです。（80710102）」と表示された。

➡ 本機をルーター機能のないモデム（ブリッジタイプモデム）に接続しているときは、PPPoE設定が必要な場合があります。（設定）➡（ネットワーク設定）➡[インターネット接続設定]➡[カスタム]から設定し、IPアドレスを設定する画面で[PPPoE]を選んでください。インターネットサービスプロバイダーから提供されているユーザー IDとパスワードを入力してください。

➡ 本機をルーターに接続している場合は、ルーターの初期設定をしたあと、もう1度（設定）➡（ネットワーク設定）➡[インターネット接続設定]➡[かんたん]から設定してください。ルーターの初期設定については、ルーターの説明書をご覧ください。

接続テストをしたら、「IPアドレスの取得がタイムアウトになりました。」と表示された。

➡ パソコンなどに接続しているLANケーブルを本機につなぎかえて使っているときは、モデム（あるいは回線終端装置）を再起動し、もう1度（設定）➡（ネットワーク設定）➡[インターネット接続設定]➡[かんたん]から設定をしてください。モデムの再起動については、モデムの説明書をご覧ください。

➡ 無線で接続している場合、WEPキーの入力を間違えている可能性があります。WEPキーを確認し、もう1度入力してみてください。

接続テストをしたら、「PPPoEのユーザー IDまたはパスワードが違います。」と表示された。

➡ PPPoEのユーザー IDとパスワードを正しく入力してください。ユーザー IDとパスワードがわからない場合は、契約しているインターネットサービスプロバイダーにお問い合わせください。

Webページを正しく表示できない。

➡ Webページによっては、特殊なプログラムを使ったコンテンツなど正しく表示できないものがあります。

ディスク／ USB機器

ディスクが認識されない。

➡ ディスクを取り出して、もう1度セットし直してください。

➡ ディスクレーベルのあるディスクの場合は、レーベル面を上にしてセットしてください。

➡ ディスクが傷ついたり、汚れたりしていませんか？ 汚れているときは柔らかい布で軽くふいてください。

➡ 「再生できるディスクの種類」（••▶50ページ）の注意事項もあわせてご覧ください。

ディスクが取り出せない。

➡ イジェクトボタンを10秒以上押したままにしてください。ディスクが強制排出されます。ディスクを取り出したあとは、ディスクをセットしていない状態で、1度本体の電源を切ってください。そのあと、もう1度電源を入れてください。

USB機器が認識されない／正しく動作しない。

➡ 正しくセットしていますか？

➡ 接続したUSB機器が、本機で使えない可能性があります。

➡ 接続するUSB端子を変更してみてください。USB端子の組み合わせによっては、機器が認識されない場合があります。

➡ USBハブを使って、一定数以上のUSB機器を同時に接続すると、認識されないことがあります。その場合は、使っていないUSB機器を取りはずしてみてください。

USB機器を接続したら、画面に「不明なUSB機器が接続されました。」と表示された。

➡ 接続したUSB機器が、本機で使えない可能性があります。

➡ 接続したUSB機器が、特定のソフトウェアのみに対応している可能性があります。対応したソフトウェアを起動すると、USB機器を使えるようになります。

➡ USBハブの接続台数が多すぎる可能性があります。USBハブを取りはずしてください。

ワイヤレスコントローラ

操作できない。

➡ コントローラを使うときは、ペアリングと、コントローラ番号の割り当てをする必要があります。本体の電源が入っているとき（本体前面の電源ランプが緑色に点灯しているとき）に、本体とコントローラをUSBケーブルで接続し、コントローラのPSボタンを押してください。

➡ コントローラ番号の割り当てが解除されている可能性があります。コントローラのPSボタンを押してください。

➡ ソフトウェアによっては、使用するコントローラのポート番号が指定されています。詳しくはソフトウェアの解説書をご覧ください。

➡ コントローラのバッテリー残量はありますか？ コントローラをワイヤレスで使っているときは、バッテリー残量がなくなると操作できません。USBケーブルで本体にコントローラを接続して充電してください。

➡ 上記を試してみても操作できない場合は、先の細いペンなどで背面のリセットボタンを押し、コントローラをリセットしてみてください。

勝手に反応する。

➡ 先の細いペンなどで背面のリセットボタンを押し、コントローラをリセットしてみてください。

振動しない。

➡ （設定）➡ （周辺機器設定）➡［コントローラ振動機能］を［入］に設定してみてください。

➡ ソフトウェアが振動機能に対応していない可能性があります。ソフトウェアの解説書をご覧ください。（PlayStation®Store）からソフトウェアをダウンロードした場合は、（PlayStation®Store）内の情報をご覧ください。

ボタン操作の反応が遅い。

➡ 液晶テレビやパソコン用ディスプレイの中には、応答速度の遅いものがあります。故障ではありません。

充電できない、充電が完了しない。

➡ 本体の電源が入っているとき（電源ランプが緑色に点灯しているとき）だけコントローラを充電できます。

バッテリーの持続時間が短い。

➡ バッテリーの寿命の可能性があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれバッテリーの持続時間は少しずつ短くなります。

使っていないのにバッテリーがなくなる。

➡ バッテリーは使っていないときでも少しずつ消耗します。こまめに充電することをお勧めします。

その他

本体から音がする。

➡ 密閉式のAVラック、じゅうたんや座布団の上、壁の近く（10cm以内）など、熱のこもる場所に設置して使うと、本体内部の温度を下げるためにファンが高速回転し、音が大きくなることがあります。本体を風通しの良い場所に移して使ってください。

➡ 音楽CDをハードディスクに取り込んでいるときやソフトウェアの起動時など、操作の状況によって音が大きくなることがあります。

セキュリティー設定の暗証番号を忘れた。

➡ 本機の（設定）➡（本体設定）➡［設定の初期化］で初期化を行うと、暗証番号が「0000」に戻ります。ただし、初期化すると暗証番号以外の設定も失われます。元に戻すことはできませんので注意してください。

本体が温かい。

➡ 使用中や通電中は、本体が温かくなりますが、故障ではありません。

ゲーム中に画面が固まって動かない。

➡ ディスクが傷ついたり、汚れたりしていませんか？ 汚れているときは柔らかい布で軽くふいてください。

➡ PlayStation®3規格ソフトウェアのゲームデータをインストールしているときは（ゲーム）➡（ゲームデータ管理）からゲームデータを削除して、もう1度インストールしてください。ゲームのセーブデータは削除しないように注意してください。

画面が固まって動かない。操作できない。

➡ USB機器など周辺機器をすべて取りはずして、本機を再起動させてください。電源ボタンを15秒以上押したままにすると、本機を強制終了できます。そのあと、もう1度電源を入れてください。

電源ランプが赤色と緑色に交互に点滅している。

➡ 本体内部が熱くなっています。高温な場所で使ったり、通風孔をふさいだ状態で使っていませんか？ そのまま使い続けると操作できなくなります。1度本体の電源を切って、しばらく放置したあと、もう1度電源を入れてください。

コンテンツが認識されない。

➡ 本機に対応していない種類のコンテンツは認識されません。対応しているコンテンツの種類について詳しくは、ユーザーズガイド（http://manuals.playstation.net/document/）をご覧ください。

使用上のご注意

お客様へ

本書に記載されている使用方法に従って、本製品をお使いください。製品本体の分解／内部解析／改造などを行うこと、および製品本体内部のチップなどに含まれるプログラムなどの著作物を無断で利用もしくは解析することを禁止します。上記をご了解いただいたうえで、お使いください。

結露について

本機やディスクを寒い屋外から暖かい室内に持ち込んだ直後などは、本体内部のレンズやディスクに露がつき（結露）、正しく動作しないことがあります。結露が起きたときは、ディスクを取り出してから本機の電源を切り、電源コードのプラグを抜いた状態で数時間放置してください。数時間たっても正常に動作しない場合は、インフォメーションセンター（••▶裏表紙）に相談してください。

アクセスポイントを設定するときは

ワイヤレスLANのアクセスポイントを設定するときに検索機能を使うと、利用する権限のないアクセスポイントが表示されることがあります。自宅や公衆無線LANサービス以外の、利用する権限のないアクセスポイントには接続しないでください。接続した場合、不正アクセスとみなされることがあります。

無線通信機能について

本機の無線通信機能で使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有して使用する電波帯です。本機は、同じ電波帯を使用する機器からの影響を最小限に抑えるための技術を使用していますが、場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。

本機の取り扱いについて

本機の表面が変質、変色しないように、次のことを守ってください。

- 殺虫剤など、揮発性のものをかけないでください。
- ゴムやビニール製品などを長期間接触させないでください。
- シンナー、ベンジン、アルコールを使わないでください。化学ぞうきんを使ってふくのを避けてください。

お手入れについて

安全のため、お手入れをするときは電源コードのプラグをコンセントから抜いてください。

キャビネット（本体やワイヤレスコントローラのプラスチック部分）

乾いた柔らかい布でふいてください。

通風孔

ほこりがたまっているときは、掃除機などでほこりを取り除いてください。

端子類

本体や電源コードなどの端子類は、汚れたまま使わないでください。正しく通電しないことがあります。汚れているときは、乾いた布でふき取ってください。

ディスクについて

取り扱いかた

- 再生面を手でさわらないように持ってください。
- 紙やテープを貼ったり、ペンなどで書き込みをしたりしないでください。
- 指紋やほこりなどでディスクが汚れると、画像の乱れや音質低下の原因になります。いつもきれいにしておきましょう。

保管のしかた

- 直射日光が当たるところ、暖房器具の近くなど温度の高いところ、湿気の多いところに置かないでください。
- 長時間使わないときは、ケースに入れて保管してください。ケースに入れずに重ねたり、ななめに立てかけたりすると、そりの原因となります。

お手入れのしかた

- 柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽くふいてください。
- ベンジンやシンナー、レコードクリーナー、静電気防止剤などは、ディスクを傷めることがありますので、使わないでください。

主な仕様

仕様および外観は、予告なく変更することがあります。本書に掲載されている操作説明および画面は、システムソフトウェアのバージョンによって異なる場合があります。

PlayStation®3本体

CPU		Cell Broadband Engine™
GPU		RSX®
サウンド出力		LPCM 7.1ch, Dolby Digital, Dolby Digital Plus, Dolby TrueHD, DTS, DTS-HD, AAC
メモリ		256 MB XDR Main RAM, 256 MB GDDR3 VRAM
ハードディスク	2.5" Serial ATA	160 GB*1 (CECH-2500A)
入出力*2	Hi-Speed USB (USB2.0準拠)	2
通信		Ethernet(10BASE-T, 100BASE-TX, 1000BASE-T)×1
		IEEE 802.11 b/g
		Bluetooth® 2.0(EDR)
コントローラ		ワイヤレスコントローラ(Bluetooth®)
AV出力	解像度	1080p, 1080i, 720p, 480p, 480i
	HDMI出力端子*3	1
	AVマルチ出力端子	1
	光デジタル出力端子	1
BD / DVD / CDドライブ(読み出し専用)	最大読み出し速度	BD2倍速(BD-ROM) DVD8倍速(DVD-ROM) CD24倍速(CD-ROM)
電源		AC 100V、50/60Hz
消費電力		約230W
外形寸法(最大突起部除く)		約 290×65×290 mm (幅×高さ×奥行き)
質量		約3.0kg
動作環境温度		5℃～35℃

*1 (設定)➡ (本体設定)➡[本体情報]に表示されるハードディスクの空き容量は、1 GBを約10億7374万バイトとして計算しているため、本書に記載している数値(1 GBを10億バイトとして計算した数値)よりも少なく表示されます。表示のしかたは異なりますが、実際にご利用いただけるハードディスクの容量は変わりません。
また、ハードディスク容量の一部はシステムが稼動するためのシステム領域として使用されるため、それ以外の容量が実際にご利用いただけるユーザー領域となります。

*2 すべての外部機器の動作を保証するものではありません。

*3 "3D"、"Deep Color"、"x.v.Color"、"HD lossless audio format" に対応しています。

ワイヤレスコントローラ(DUALSHOCK®3)

電池種類	内蔵型リチウムイオン充電池
電圧	DC 3.7V
電池容量	610mAh
質量	約180 g

ブラビアリンク™機能について

ブラビアリンク™は、HDMIケーブルでさまざまな機器をつなぎ、HDMIケーブルのコントロール信号を使用して、ブラビア(ソニー株式会社商品)のリモコンで連動操作ができるソニー商品の機能名称です。

(設定)➡ (本体設定)➡[HDMI機器制御]を有効にすると、ブラビアリンク™が使えるようになります。詳しくは、ユーザーズガイド(http://manuals.playstation.net/document/)、およびお使いのブラビアの取扱説明書をご覧ください。

ヒント

この機能は、ブラビアリンク™対応機器だけでお使いいただけます。すべてのHDMI CEC準拠機器で動作することを保証するものではありません。

再生できるディスクの種類

Blu-ray Disc（BD）	PlayStation®3規格BD-ROM
	BD-ROM
	BD-R
	BD-RE*1
DVD	DVD-ROM
	DVD+R／RW
	DVD-R／RW
	AVCHD
	DSD ディスク
CD	PlayStation®規格CD-ROM*2*3
	CD-DA（音楽CD）*4
	CD-R／RW

*1 BD-RE ver.1.0の再生には対応していません。

*2 本機ではPlayStation®2規格ソフトウェアは動作しません。

*3 本機ではPlayStation®規格ソフトウェアとの互換性が保証されていないため、従来のPlayStation®と異なる動作をしたり、適切に動作しないソフトウェアがあります。システムソフトウェアをアップデートすることにより互換性が向上し、適切に動作するようになる場合があります。詳しくは、当社ホームページ（http://www.jp.playstation.com/）またはインフォメーションセンター（••▶裏表紙）でご確認ください。

*4 スーパーオーディオCDの再生には対応していません。

リージョンコードについて

ディスクによっては、販売地域ごとに「地域番号（リージョンコード）」が割り当てられています。本機では、次の地域番号のディスクを再生できます。

ディスク	地域番号（リージョンコード）
Blu-ray Disc（BD）	A
DVD	2　ALL
PlayStation®3規格BD-ROM	2　ALL
PlayStation®規格CD-ROM	NTSC　J

DVDおよびPlayStation®3規格ソフトウェアについて

- SDの解像度で出力しているときは、NTSC方式で記録されたディスクのみ再生できます。
- HDの解像度でPlayStation®3規格ソフトウェアを再生するには、59.94Hzの映像再生に対応したテレビが必要です。

DVD-R／DVD-RW／DVD+R／DVD+RWについて

ファイナライズ作業をしていないディスクは、再生できません。

ご注意

- 本機では、円型ディスクを使ってください。円型以外の特殊な形(カード型、星型、ハート型など)のディスクを使うと、故障の原因となります。
- 本機では、ひび割れ、変形、補修したディスクを使わないでください。故障の原因となります。
- 8cmディスクを使うときは、アダプターを取り付けずにそのままセットしてください。アダプターを付けてセットすると、故障の原因となります。
- 本機の音楽ディスク再生機能は、コンパクトディスク(CD)規格に準拠して設計されています。いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で再生できない場合があります。
- DualDiscは、DVD規格に準拠した面と、音楽専用の面を組み合わせた両面ディスクです。この音楽専用の面は、コンパクトディスク(CD)規格に準拠していないため、本機での再生は保証できません。
- HDCP(High-bandwidth Digital Content Protection)規格に対応していない機器をHDMIケーブルで接続すると、本機からの映像および音声を出力できません。
- 本機のAVマルチ出力端子を使ってテレビに接続している場合、著作権保護されたBDの映像や動画ファイルの解像度が制限されることや、出力されないことがあります。
- 不正にコピーされたディスクを再生すると、異音がするなど、正常に再生されない場合があります。
- 著作権保護されたBDを継続的にお楽しみいただくためには、AACS (Advanced Access Control System)の暗号鍵の更新が必要となる場合があります。暗号鍵の更新には、システムソフトウェアのアップデートが必要です。
- ディスクによっては、傷や汚れ、記録状態、記録機の特性などが原因で再生できないものがあります。

ワイヤレスコントローラのバッテリー

⚠ 危険

- バッテリーの液がもれたときは、素手で液をさわらないでください。
  - 液が目に入ったときは、すぐにきれいな水で洗い、医師の診察を受けてください。失明の原因となります。
  - 液が身体や衣服に付いたときは、すぐにきれいな水で洗い流してください。皮膚に炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。
- 火のそばや直射日光の当たるところ、炎天下の車内、熱器具の近くなど高温の場所に置かないでください。

寿命について

- バッテリーには寿命があります。使用回数を重ねたり、時間が経過するにつれバッテリーの持続時間は少しずつ短くなります。
- バッテリーの寿命は、保管方法や使用状況、環境などにより異なります。

保管について

長期間使わないときでも、機能を維持するため、1年に1度は満充電してください。

ワイヤレスコントローラを廃棄するときは

コントローラに内蔵しているリチウムイオン電池は、リサイクルできます。コントローラを廃棄するときは、バッテリーを取りはずし、リサイクル協力店へお持ちください。

バッテリーを取りはずす

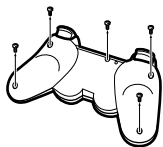
⚠ 注意

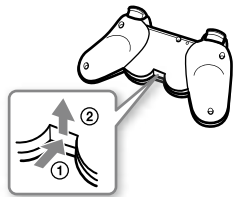
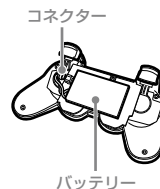
- バッテリーを取りはずすときは、小さなお子様の手の届かないところで行ってください。ネジなどの部品を誤って飲み込むおそれがあります。
- コントローラのカバーを取りはずすときは、爪や指などにけがをしないよう、充分に注意してください。

重要

コントローラを廃棄するとき以外は、絶対にネジを取りはずさないでください。

1 コントローラからUSBケーブルを取りはずす。

2 プラス(+)ドライバーで、ネジをはずす(5か所)。

3 カバーを取りはずす。

① 矢印の方向に押す。
② 上にスライドさせる。

4 コネクターをはずしたあと、バッテリーを取りはずす。

リチウムイオン電池のリサイクルについて

リチウムイオン電池は、リサイクルできます。不要になったリチウムイオン電池は、金属部にセロハンテープなどの絶縁テープを貼ってリサイクル協力店へお持ちください。

充電式電池の回収･リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCホームページ(http://www.jbrc.net/hp/contents/index.html)を参照してください。

アフターサービス

アフターサービスのご利用につきましては、当社ホームページのサポートページ(http://www.jp.playstation.com/support/)をご覧いただくか、インフォメーションセンター(••▶裏表紙)にお問い合わせください。

アフターサービスに出すときは

- PS3®をアフターサービスに出すときは、個人情報保護および第三者による不正使用を防止するため、PS3®に保存されているPlayStation®Networkのパスワードの保存を解除してください。解除しない場合、第三者に個人情報やクレジット番号などが閲覧されたり、利用されたりする可能性があります。解除の方法について詳しくは、ユーザーズガイド(http://manuals.playstation.net/document/)をご覧ください。PS3®で複数のユーザーがPlayStation®Networkのアカウントを使用しているときは、それぞれのユーザーでログインし、パスワードの保存を解除してください。
- アフターサービスの内容によっては、それまで使っていたハードディスクのフォーマットが必要になることがあります。大切なデータは事前にバックアップを作成しておいてください(••▶36ページ)。

アフターサービス規定/保証規定

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント(以下当社)は次の内容に従い、お客様にアフターサービスを提供します。これらの規定に同意いただいたうえでアフターサービスを依頼してください。

アフターサービス規定

1 交換/修理をお断りする場合について

1) 不当な修理/分解/改造(ソフトウェアを含む)が行われた製品
2) 当社所定のシステムソフトウェア使用許諾契約に違反する使いかたをされた製品
3) PlayStation®3本体底面(縦置きの場合は側面)のシールドラベルおよび背面のシリアルラベルがない、または、はがした痕跡のある製品
4) 不充分な梱包により、輸送中に破損したと考えられる製品(梱包方法は当規定「梱包について」をご覧ください)
5) 損傷が激しく、修理しても機能の維持が困難であると当社が判断した場合
6) 記録媒体(ハードディスクや記録メディア)内の、損傷したデータの復旧

2 交換/修理について

1) PlayStation®3をアフターサービスに出すときは、個人情報保護および第三者による不正使用を防止するため、PlayStation®3に保存されているPlayStation®Networkのパスワードを消去し、ハードディスクを取りはずしてください。
2) 故障製品と一緒にお送りいただいたものは、返却いたしかねます。お客様が製品購入後に取り付けた物品(シールなど)は取りはずしてからお送りください。
3) お送りいただいた製品は、当社の判断により交換または修理の対応を行います。交換の場合、故障内容の説明はいたしかねます。また、環境保護などのため、交換/修理時に再生部品を使用することがあります。
4) 交換の場合、お客様からお送りいただいた製品(本体、箱など)、および修理にあたって取りはずした故障部品については、3)の理由により当社の所有物として回収します。あらかじめご了承ください。
5) 製品の交換/修理にともない、ハードディスクの初期化・再設定が必要な場合があります。あらかじめ、データのバックアップをとることをお勧めします。
6) システムソフトウェアをアップデートします。
7) PlayStation®3本体の設定を変更することがあります。

3 料金について

1) 保証期間後の本体のアフターサービスは有料となります。料金表については当社ホームページのサポートページ(http://www.jp.playstation.com/support/)をご覧ください。
2) 点検・見積りを依頼された場合は有料となります。見積り後に交換/修理をキャンセルされた場合も有料となります。

4 データについて

1) 記録媒体内のデータについて、当社は一切の責任を負いかねます。
2) 所有権放棄された記録媒体内のデータは、第三者が不当にふれることがないよう、合理的な管理体制のもとで処分します。

5 **梱包について**
1) 交換／修理にあたって、対象製品をお送りいただく際は、購入時の箱および梱包材をお使いのうえ、購入時の箱を包装紙などで包んでください。なお、購入時の箱がない場合には、当社より有料にて梱包用の箱をお送りすることができます。
2) 1)の梱包方法以外でお送りいただく場合は、輸送中に本体が破損しないよう充分注意して梱包してください。不充分な梱包により、輸送中に製品が破損したと考えられる場合は、交換／修理をお断りします。

6 **アフターサービス依頼品の保管について**
アフターサービス依頼品の返却可能日をお知らせしている場合(お客様のご都合でお知らせできない場合を含む)、依頼をお受けした日から1年間を経過してもお受け取りいただけないときは、当社にて処分させていただきます。また、その際には修理料金に加え、保管(保管場所までの輸送費用を含むがこれに限らない)および処分に要した費用の一切を、当社の請求に従い速やかにお支払いいただきます。

7 **ご注意**
1) 出張交換／修理の依頼はお受けしていません。
2) 保証期間後の付属品の交換／修理の依頼はお受けしていません。
3) 部品単品の販売は一切行っていません。
4) この規定は、当社および当社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
5) この規定は日本国内においてだけ有効です。(This rule is valid only in Japan.)
6) 当社はこの規定をいつでも更新･修正できるものとし、アフターサービスの際には最新の規定が適用されるものとします。この規定に関する最新の情報については、当社ホームページのサポートページ(http://www.jp.playstation.com/support/)をご覧ください。

保証規定

1 **保証期間内の製品については、「アフターサービス規定」に加え、この規定が適用されます。「アフターサービス規定」も必ずご覧ください。**

2 **保証期間はお買い上げ日より1年間です。**

3 **保証期間中に正常な使用状態(取扱説明書などの注意書きに従った使用状態)で故障した場合は、当社にて無料で交換／修理します。**

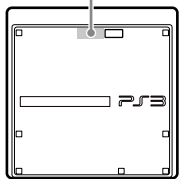
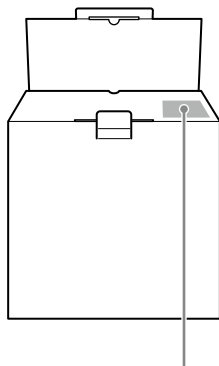
4 **保証期間内でも、次の場合は保証の対象外になります。**
1) 保証書がない場合
2) 保証書に、お買い上げ日、販売店印などがない場合
3) 保証書が改ざんされている場合
4) 保証書が本機のものではない、または保証書からシリアルラベルがはがされているなど保証書が本機のものと確認できない場合
5) 使用上の誤り、他の製品から受けた障害
6) お買い上げ後の外的要因(落下、衝撃･圧力などの負荷、液体／異物の混入など)による故障および損傷
7) 火災／地震／風水害／その他の天変地異、公害、塩害、異常電圧などによる故障および損傷
8) 一般家庭外(例えば業務用)で使用したことによる故障および損傷
9) 1)～8)に該当すると当社が判断した場合

5 **保証期間内でも、次の場合は交換／修理をお断りします。**
1) 不当な修理／分解／改造(ソフトウェアを含む)が行われた製品
2) 当社所定のシステムソフトウェア使用許諾契約に違反する使いかたをされた製品
3) PlayStation®3本体底面(縦置きの場合は側面)のシールドラベルおよび背面のシリアルラベルがない、または、はがした痕跡のある製品
4) 不充分な梱包により、輸送中に破損したと考えられる製品(梱包方法は「アフターサービス規定」をご覧ください)
5) 損傷が激しく、修理しても機能の維持が困難であると当社が判断した場合
6) 記録媒体(ハードディスクや記録メディア)内の、損傷したデータの復旧

6 **ご注意**
1) この製品の保証は、当社および当社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
2) この製品の保証は日本国内においてだけ有効です。(This warranty is valid only in Japan.)
3) 当社はこの規定をいつでも更新･修正できるものとし、アフターサービスの際には最新の規定が適用されるものとします。この規定に関する最新の情報については、当社ホームページのサポートページ(http://www.jp.playstation.com/support/)をご覧ください。

保証書について

- 保証書は外箱に印刷されています。大切に保管してください。また、保証書からシリアルラベルをはがさないでください。
- 保証書に、お買い上げ日と販売店名が記入されていることを確かめてください。
- 保証書のシリアルラベルの番号は、本機のシリアルラベルの番号と一致しています。シリアルラベルで本機の保証書であることが確認できない場合は、保証の対象となりません。

ラベル位置

お客様の個人情報のお取り扱いについて

情報の使用目的

お客様カルテやインフォメーションセンターへのお問い合わせでご提供いただいた氏名、住所などの個人情報(以下個人情報)は、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントにて商品のアフターサービスに利用するという目的で使用します。これ以外の目的で個人情報を使用する際は、改めてお知らせし、お客様の同意をいただきます。

情報の保管・開示

お客様にご提供いただいた個人情報は、ソニーグループ・プライバシーポリシーに基づいて保管いたします。詳しくは、
http://www.jp.playstation.com/about/privacy.htmlにてご確認いただけます。

お問い合わせ先

個人情報について詳しくは、インフォメーションセンター(••▶裏表紙)へお問い合わせください。

14才までのお子さまへ

電話をかけるときは、大人の方といっしょにかけてください。お客様カルテも大人の方といっしょに書いてください。

著作権／商標

""、"PlayStation"、"DUALSHOCK"および""は株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの登録商標です。また、""は同社の商標です。

"XMB"および"クロスメディアバー "はソニー株式会社および株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標です。

"SONY"および""はソニー株式会社の登録商標です。また、"メモリースティック"、"メモリースティック デュオ"、""、"ATRAC"、"x.v.Color"、"ブラビアリンク"、""の名称およびロゴは同社の登録商標あるいは商標です。

「AOSS™」及び、AOSS™は株式会社バッファローの商標です。

"AVCHD"および"AVCHD"ロゴはパナソニック株式会社とソニー株式会社の商標です。

Contains Macromedia® Flash® Player technology by Adobe
Copyright © 1995-2008 Adobe Systems Incorporated. All rights reserved. Flash, Macromedia, and Macromedia Flash are either trademarks or registered trademarks of Adobe Systems Incorporated in the United States and/or other countries.

© 2006 All Media Guide, LLC
Content and technology provided by **All Media Guide®**.

"Blu-ray Disc" and are trademarks.

Copyright © 2004-2006 Cambridge Silicon Radio Ltd.

Bluetooth®ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する商標であり、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントはこれら商標を使用する許可を受けています。他のトレードマークおよび商号は、各所有権者が所有する財産です。

DivX、DivX Certified、および関連するロゴは、DivX, Inc. の商標です。これらの商標は、DivX, Inc. の使用許諾を得て使用しています。

DLNA and DLNA CERTIFIED are trademarks and/or service marks of Digital Living Network Alliance.

Manufactured under license under U.S. Patent #' s: 5,451,942; 5,956,674; 5,974,380; 5,978,762; 6,226,616; 6,487,535 & other U.S. and worldwide patents issued & pending.
DTS is a registered trademark and the DTS logos, Symbol, DTS-HD and DTS-HD Master Audio are trademarks of DTS, Inc.

Manufactured under license from Dolby Laboratories. Dolby and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

U.S. and foreign patents licensed from Dolby Laboratories.

DVDロゴは商標です。

日本語フォントおよび欧文フォントの一部は、株式会社フォントワークスジャパンの文字を使用しています。

HDMI, the HDMI logo and High-Definition Multimedia Interface are trademarks or registered trademarks of HDMI Licensing, LLC.

「ATOK」は株式会社ジャストシステムの登録商標です。

This product incorporates copyright protection technology that is protected by U.S. patents and other intellectual property rights. Use of this copyright protection technology must be authorized by Rovi Corporation, and is intended for home and other limited viewing uses only unless otherwise authorized by Rovi Corporation. Reverse engineering or disassembly is prohibited.

Anti-Grain Geometry - Version 2.0
Copyright © 2002-2004 Maxim Shemanarev (McSeem)
Permission to copy, use, modify, sell and distribute this software is granted provided this copyright notice appears in all copies.
This software is provided "as is" without express or implied warranty, and with no claim as to its suitability for any purpose.

新丸ゴ(シンマルゴ)®Rは株式会社モリサワより提供を受けており、この名称は同社の登録商標であり、フォントの著作権も同社に帰属します。

本機は、RSA Security Inc.のRSA® BSAFE™ ソフトウェアを搭載しています。
RSAはRSA Security Inc.の登録商標です。BSAFEはRSA Security Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

本機は S3 Graphics 社の S3TC テクスチャ圧縮技術を採用しています。

Java and all Java based trademarks and logos are trademarks or registered trademarks of Sun Microsystems, Inc. in the U.S. and other countries.

@(#)fdlibm.h 1.5 95/01/18

Developed at SunSoft, a Sun Microsystems, Inc. business.
Permission to use, copy, modify, and distribute this software is freely granted, provided that this notice is preserved.

MPEG Layer-3 audio coding technology and patents licensed from Fraunhofer IIS and Thomson.

Mp3Surround audio coding technology and patents licensed from Fraunhofer IIS, Thomson, and Agere.

The USB-IF Logos are trademarks of Universal Serial Bus Implementers Forum, Inc.

eZiText® and Zi® are registered trademarks of Zi Corporation.

This software is based in part on the work of the Independent JPEG Group.

その他のライセンスおよび商標については、
http://www.scei.co.jp/ps3-license/index.htmlをご覧ください。

その他のシステム名、製品名は、一般的に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。

ユーザーズガイド　http://manuals.playstation.net/document/
PS3®の詳しい操作方法を説明しています。

アップデートサイト　http://www.jp.playstation.com/ps3/update/
システムソフトウェア アップデートについて最新の情報を提供しています。

公式サイト　http://www.jp.playstation.com/
最新のゲームや周辺機器に関する情報などを紹介しています。

サポート情報

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント　**インフォメーションセンター**
URL　http://www.jp.playstation.com/support/
TEL　0570-000-929（PHS、一部のIP電話でのご利用は 03-3475-7444）　受付時間10:00～18:00

お客様にご提供いただく個人情報のお取り扱いにつきましては、本書の「お客様の個人情報のお取り扱いについて」でご確認いただけます。

アンケートにご協力ください

お客様からのご意見・ご感想を今後の製品作りの参考とさせていただくため、インターネットによるアンケートを実施しています。ご協力いただいた方には「オリジナル壁紙（PS3®用）」をプレゼントします。多くの皆様からのご協力をお待ちしております。

http://www.jp.playstation.com/uc/

株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメント

Printed in Japan